

令和5年度第3回南西部地域医療構想調整会議（令和6年3月12日(火)）

○ 議題

- (1) 議事「医療機関対応方針の協議・検証について」
- (2) 議事「圏域別フェイスシートについて」
- (3) 報告「病床整備の進捗状況について」
- (4) 報告「「病院整備計画の公募結果」及び「第8次地域保健医療計画(案)に基づく病床公募」について」
- (5) 議事「紹介受診重点医療機関について（令和5年度外来機能報告）」

○ 資料

議題（1）関係

- ・資料 1-1 医療機関対応方針一覧【南西部医療圏】病院
- ・資料 1-2 医療機関対応方針一覧【南西部医療圏】有床診療所

議題（2）関係

- ・資料 2 圏域別フェイスシート案（令和5年度版）
- ・参考資料 1 データ集（令和5年度版）

議題（3）関係

- ・資料 3-1 埼玉県地域保健医療計画に基づく病床整備の進捗状況について（令和5年12月末時点）
- ・資料 3-2 埼玉県保健医療計画に基づく病床整備計画報告書（TMGあさか医療センター）

議題（4）関係

- ・資料 4-1 令和5年度病院整備計画の再公募の採択決定について
- ・資料 4-2 第8次地域保健医療計画(案)に基づく病床公募について
- ・参考資料 2 埼玉県地域保健医療計画(第8次)案について

議題（5）関係

- ・資料 5 令和5年度外来機能報告に係る紹介受診重点医療機関の協議について

○ 地域医療構想アドバイザー

「埼玉医科大学 医学部 特任教授 小野寺 亘（おの でら わたる）」先生に御出席いただきます。

医療機関対応方針一覧

資料1-1

【南西部医療圏】病院

医療機関	①医療機能ごとの病床数									備考 (補足説明、御意見等)	②構想区域において担うべき医療機関としての役割										
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休職中等 非稼働	介護保険 施設等 への移行	廃止	合計	(1)貴医療機関の役割、機能												
										高度先端 医療を 提供する 機能	急性期 機能	サブ アキュート 機能(*1)	ポスト アキュート 機能(*2)	回復期 リハビリテ ーション機能 (*3)	慢性期 機能(*4)	在宅医療 を提供する 機能(*5)	小児医療 を提供する 機能	緩和ケア を提供する 機能	その他	備考	
名称 医療法人社団武蔵野会TMGあさか医療センター	R5.7.1	110	316		20				446	R4.7.1		○						○	○		
開設者 医療法人社団武蔵野会	2025年予定	110	324		20				454	2025年予定		○						○	○		
所在地 朝霞市溝沼1340-1	変更増減	0	8	0	0	0	0	0	8												
名称 朝霞厚生病院	R5.7.1		38		47				85	R4.7.1		○			○						
開設者 一般財団法人関東厚生福祉会	2025年予定		38		47				85	2025年予定		○			○						
所在地 朝霞市浜崎703	変更増減	0	0	0	0	0	0	0	0												
名称 医療法人山柳会塩味病院	R5.7.1		44	33	0				77	R4.7.1											
開設者 医療法人山柳会	2025年予定		30	70	0				100	2025年予定											
所在地 朝霞市溝沼2-4-1	変更増減	0	▲14	37	0	0	0	0	23												
名称 医療法人社団武蔵野会TMG栗岡中央病院	R5.7.1		60	40					100	R4.7.1		○	○	○	○		○	○			
開設者 医療法人社団武蔵野会	2025年予定		60	40					100	2025年予定		○	○	○	○		○	○			
所在地 志木市上宗岡5-14-50	変更増減	0	0	0	0	0	0	0	0	小児医療は外来のみ提供											
名称 医療法人社団浅野病院	R5.7.1				98				98	R4.7.1						○					
開設者 医療法人社団浅野病院	2025年予定				98				98	2025年予定						○					
所在地 志木市本町6-24-21	変更増減	0	0	0	0	0	0	0	0	療養病床98床											
名称 坪田和光病院	R5.7.1		51						51	R4.7.1											
開設者 医療法人社団坪田会	2025年予定		51						51	2025年予定											
所在地 和光市白子2-12-15	変更増減	0	0	0	0	0	0	0	0												
名称 独立行政法人国立病院機構埼玉病院	R5.7.1	66	480						546	R4.7.1											
開設者 独立行政法人国立病院機構	2025年予定	66	480						546	2025年予定											
所在地 和光市諏訪2-1	変更増減	0	0	0	0	0	0	0	0	救命救急センター、災害拠点病院、 周産期母子医療センター、 地域医療支援病院、がん診療連携拠点病院 【公的医療機関等2025プラン】策定 (感染症4床)											
名称 医療法人寿鶴会菅野病院	R5.7.1			28	92				120	R4.7.1			○	○		○					
開設者 医療法人寿鶴会	2025年予定			28	92				120	2025年予定			○	○		○					
所在地 和光市本町28-3	変更増減	0	0	0	0	0	0	0	0	療養病床92床 (精神280床) 当院は一般科と精神科を標榜する医療機関で あるが、5疾患、5事業における認知症患者は 一般病床・療養病床では徘徊などがあることか ら入院ができず、主に精神科病棟に於いて受け 入れており、内科的治療が必要な合併症患者 が大半を占める。											
名称 医療法人兼一会和光リハビリテーション病院	R5.7.1			60					60	R4.7.1											
開設者 医療法人兼一会	2025年予定			79					79	2025年予定											
所在地 和光市中央2-6-75	変更増減	0	0	19	0	0	0	0	19	療養病床60→79床 ・第7次公募(R1):36床増床(うち17床開設 済)											
名称 堀ノ内病院	R5.7.1		161	38					199	R4.7.1		○	○	○		○					
開設者 社会医療法人社団堀ノ内病院	2025年予定		161	38					199	2025年予定		○	○	○		○					
所在地 新座市堀ノ内2-9-31	変更増減	0	0	0	0	0	0	0	0												
名称 北野病院	R5.7.1				148				148	R4.7.1											
開設者 医療法人昭仁会	2025年予定				148				148	2025年予定											
所在地 新座市北野2-14-8	変更増減	0	0	0	0	0	0	0	0	療養病床148床											
名称 医療法人社団武蔵野会新座病院	R5.7.1				128				128	R4.7.1			○	○	○		○				
開設者 医療法人社団武蔵野会	2025年予定				128				128	2025年予定			○	○	○		○				
所在地 新座市堀ノ内3-14-30	変更増減	0	0	0	0	0	0	0	0	療養病床96床											
名称 静風荘病院	R5.7.1				124				124	R4.7.1					○	○	○				
開設者 一般財団法人野中東睦会	2025年予定				124				124	2025年予定					○	○	○				
所在地 新座市堀ノ内1-9-28	変更増減	0	0	0	0	0	0	0	0												

【南西部医療圏】病院

医療機関	①医療機能ごとの病床数									備 考 (補足説明、御意見等)	②構想区域において担うべき医療機関としての役割																						
	名称	R5.7.1	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等 非稼働	介護保険 施設等 への移行	廃止		合計	(1)貴医療機関の役割、機能																					
			2025年予定	2025年予定	2025年予定	2025年予定	2025年予定	2025年予定	2025年予定		2025年予定	2025年予定	高度先端 医療を 提供する 機能	急性期 機能	サブ アキュート 機能(*1)	ポスト アキュート 機能(*2)	回復期 リハビリテ ーション機能 (*3)	慢性期 機能(*4)	在宅医療 を提供する 機能(*5)	小児医療 を提供する 機能	緩和ケア を提供する 機能	その他	備考										
名称 医療法人社団武蔵野会新座志木中央総合病院	R5.7.1		8	248	86	34	26			402	非稼働病床は、新型コロナウイルス感染症患者の入院受入を行うための休床。この地域としては、ベッドがなく救急を断っている現状があり、当院としては、後方ベッドへのスムーズな転院が可能な体制があれば現在の慢性期病床を急性期としての運用を検討していきたい。	R4.7.1		○	○	○	○	○	○														
開設者 医療法人社団武蔵野会	2025年予定		12	270	86	34	0			402		2025年予定	○	○	○	○	○	○	○														
所在地 新座市東北1-7-2	変更増減		4	22	0	0	▲26	0	0	0		当院は高度急性期(HCU)を含めた急性期病棟、地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟、障害者病棟があり、幅広い病期の症状に対応できる機能を有している。急性期の脳卒中、心血管疾患治療をはじめとした救急医療体制も整備されている。また、近隣には様々な機能を有するTMG(戸田中央メディカルケアグループ)の医療機関があり連携を密にしている。地域における中核病院として急性期から慢性期まで切れ目のない医療の提供を目指す。																					
名称 医療法人向英会高田整形外科病院	R5.7.1				40					40		R4.7.1																					
開設者 医療法人向英会	2025年予定				40					40		2025年予定																					
所在地 新座市野火止6-5-20	変更増減		0	0	0	0	0	0	0	0																							
名称 医療法人さくら さくら記念病院	R5.7.1				136					136		R4.7.1			○	○	○					○											
開設者 医療法人さくら	2025年予定				136					136		2025年予定			○	○	○					○											
所在地 富士見市水谷東1-28-1	変更増減		0	0	0	0	0	0	0	0																							
名称 医療法人恵愛会恵愛病院	R5.7.1				60					60		R4.7.1																					
開設者 医療法人恵愛会	2025年予定				60					60		2025年予定																					
所在地 富士見市針ヶ谷526-1	変更増減		0	0	0	0	0	0	0	0																							
名称 みずほ台病院	R5.7.1				60					60		R4.7.1																					
開設者 医療法人橋会	2025年予定				60					60		2025年予定																					
所在地 富士見市西みずほ台2-9-5	変更増減		0	0	0	0	0	0	0	0																							
名称 医療法人財団明理会イムス富士見総合病院	R5.7.1		58	243	40					341	病床転換理由 ・産科棟を増築し、分娩を開始するため ・脳血管内治療を開始するため	R4.7.1			○				○			○	○										
開設者 医療法人財団明理会	2025年予定		58	249	34					341		2025年予定		○	○				○			○	○						○				
所在地 富士見市鶴馬1967-1	変更増減		0	6	▲6	0	0	0	0	0		周産期医療を提供する機能																					
名称 医療法人社団サンセリテ三浦病院	R5.7.1					54	5			59		R4.7.1										○						○					
開設者 医療法人社団サンセリテ	2025年予定					59	0			59		2025年予定										○						○					
所在地 富士見市下南畑3166	変更増減		0	0	0	5	▲5	0	0	0																							
名称 医療法人誠壽会上福岡総合病院	R5.7.1				239		45			284	療養病床45床	R4.7.1			○	○	○	○	○	○	○	○											
開設者 医療法人誠壽会	2025年予定				239		45			284		2025年予定			○	○	○	○	○	○	○	○											
所在地 ふじみ野市福岡931	変更増減		0	0	0	0	0	0	0	0																							
名称 医療法人社団草芳会三芳野第2病院	R5.7.1				45					45		R4.7.1																					
開設者 医療法人社団草芳会	2025年予定				45					45		2025年予定																					
所在地 ふじみ野市大原2-1-16	変更増減		0	0	0	0	0	0	0	0																							
名称 富家病院	R5.7.1				59	202				261	療養病床142床 ・第7次公募(R4):20床増床	R4.7.1				○	○	○	○	○	○	○						○					
開設者 医療法人社団富家会	2025年予定				79	202				261		2025年予定				○	○	○	○	○	○	○						○					
所在地 ふじみ野市亀久保2197	変更増減		0	0	20	0	0	0	0	20		維持透析を提供する機能 ・重度慢性期医療を担う医療機関として、主に人工呼吸器、血液透析、気管切開等の患者受入れをしている。また、回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟も擁し、退院支援として地域の医療・介護チームへのスムーズな移行にも力を入れている。																					
名称 医療法人財団明理会埼玉セントラル病院	R5.7.1				48	202				250	療養病床202床 (精神200床) ・第7次公募(R4):13床増床	R4.7.1						○	○	○													
開設者 医療法人財団明理会	2025年予定				49	214				263		2025年予定						○	○	○													
所在地 入間郡三芳町上富2177-2	変更増減		0	0	1	12	0	0	0	13																							
名称 医療法人社団明芳会イムス三芳総合病院	R5.7.1		18	209		46				273		R4.7.1																					
開設者 医療法人社団明芳会	2025年予定		18	209		46				273		2025年予定																					
所在地 入間郡三芳町藤久保974-3	変更増減		0	0	0	0	0	0	0	0																							
名称 医療法人社団草芳会三芳野病院	R5.7.1				109					109		R4.7.1																					
開設者 医療法人社団草芳会	2025年予定				109					109		2025年予定																					
所在地 入間郡三芳町北永井890-6	変更増減		0	0	0	0	0	0	0	0																							

【南西部医療圏】病院

医療機関		①医療機能ごとの病床数								備考 (補足説明、御意見等)	②構想区域において担うべき医療機関としての役割													
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等非稼働	介護保険施設等への移行	廃止	合計		(1)貴医療機関の役割、機能													
名称	ふじみの救急病院	R5.7.1		19							19	高度先端医療を提供する機能	急性期機能	サブアキュート機能(*1)	ポストアキュート機能(*2)	回復期リハビリテーション機能(*3)	慢性期機能(*4)	在宅医療を提供する機能(*5)	小児医療を提供する機能	緩和ケアを提供する機能	その他	備考		
開設者	入間郡三芳町北永井997-5	2025年予定		20							20												第7次公募(R4):1床増床	
所在地	医療法人社団晃悠会	変更増減	0	1	0	0	0	0	0	0	1													
南西部医療圏 病院 合計		R5.7.1	260	2,558	560	1,112	31				4,521													
		2025年予定	264	2,581	631	1,129	0	0	0	0	4,605													
		変更増減	4	23	71	17	▲31	0	0	0	84													

*1:肺炎や軽度の外傷など比較的軽症な疾患を持つ患者を受け入れる機能(地域包括ケア病棟・入院医療管理料病床を含む)

*2:急性期後の在宅復帰に向けた患者を受け入れる機能(地域包括ケア病棟・入院医療管理料病床を含む)

*3:リハビリテーション医療等を提供する機能

*4:長期療養を支える機能

*5:訪問診療・訪問看護

【南西部医療圏】病院

医療機関	②構想区域において担うべき医療機関としての役割												③入院医療に係る連携状況(入院患者入院元・退院先)																
	②貴医療機関が担う医療												(1)入棟前の場所別の年間入院患者数(R4病床機能報告)							(2)退棟先の場所別の年間入院患者数(R4病床機能報告)									
	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	感染症その他	備考	院内の他病棟からの転棟	家庭からの入院	他の病院・診療所からの転院	介護施設・福祉施設からの入院	介護医療院からの入院	院内の出生	その他	院内の他病棟へ転棟	家庭へ退院	他の病院・診療所へ転院	介護老人保健施設へ転院	介護老人福祉施設へ転院	介護医療院へ転院	社会福祉施設・有料老人ホーム等へ転院	終了(死亡退院等)	その他	
名称	医療法人社団武蔵野会TMGあさか医療センター	R4.7.1	○	○	○	○			○				5,576	9,932	241	509	0	0	0	5,576	8,599	1,083	143	95	0	260	533	0	
開設者	医療法人社団武蔵野会	2025年予定	○	○	○	○			○																				
所在地	朝霞市溝沼1340-1																												
名称	朝霞厚生病院	R4.7.1	○	○									28	130	54	121	0	0	0	27	111	27	16	65	0	22	67	0	
開設者	一般財団法人関東厚生福祉会	2025年予定	○	○																									
所在地	朝霞市浜崎703		脳卒中・心血管疾患は急性期治療後を対象																										
名称	医療法人山柳会塩味病院	R4.7.1											69	156	111	68	0	0	0	77	184	24	56	6	0	27	50	0	
開設者	医療法人山柳会	2025年予定																											
所在地	朝霞市溝沼2-4-1																												
名称	医療法人社団武蔵野会TMG栗岡中央病院	R4.7.1											79	505	301	150	0	0	0	75	623	109	70	29	0	63	63	0	
開設者	医療法人社団武蔵野会	2025年予定																											
所在地	志木市上宗岡5-14-80																												
名称	医療法人社団浅野病院	R4.7.1											1	0	66	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	50	0	
開設者	医療法人社団浅野病院	2025年予定																											
所在地	志木市本町6-24-21																												
名称	坪田和光病院	R4.7.1											0	64	33	58	0	0	0	0	84	10	4	0	0	14	38	0	
開設者	医療法人社団坪田会	2025年予定																											
所在地	和光市白字2-12-15																												
名称	独立行政法人国立病院機構埼玉病院	R4.7.1											5,011	12,721	79	81	0	379	1	4,882	12,094	759	38	16	0	80	618	1	
開設者	独立行政法人国立病院機構	2025年予定																											
所在地	和光市諏訪2-1																												
名称	医療法人寿鶴会菅野病院	R4.7.1									○		105	84	157	7	0	0	0	103	95	32	9	8	0	30	97	0	
開設者	医療法人寿鶴会	2025年予定									○																		
所在地	和光市本町28-3		精神疾患を伴うコロナ感染症対応病棟の運営																										
名称	医療法人泰一会和光リハビリテーション病院	R4.7.1											0	0	218	0	0	0	0	0	154	29	2	0	0	34	0	0	
開設者	医療法人泰一会	2025年予定																											
所在地	和光市中央2-6-75																												
名称	堀ノ内病院	R4.7.1											798	1,688	183	325	0	0	0	732	1,468	230	125	351	0	0	250	0	
開設者	社会医療法人社団堀ノ内病院	2025年予定																											
所在地	新座市堀ノ内2-9-31		在宅療養の支援が出来るよう、2023年5月「看護小規模多機能型居宅介護」事業所を開設予定。																										
名称	北野病院	R4.7.1											36	7	79	60	0	0	0	37	4	5	9	9	0	0	113	0	
開設者	医療法人昭仁会	2025年予定																											
所在地	新座市北野2-14-8																												
名称	医療法人社団武蔵野会新座病院	R4.7.1											60	254	480	9	0	0	0	60	540	73	58	21	0	32	22	0	
開設者	医療法人社団武蔵野会	2025年予定																											
所在地	新座市堀ノ内3-14-30																												
名称	静風荘病院	R4.7.1	○										0	64	98	14	0	0	0	1	64	7	6	10	0	3	75	0	
開設者	一般財団法人野中東睦会	2025年予定	○	○	○	○																							
所在地	新座市堀ノ内1-9-28																												

【南西部医療圏】病院

医療機関		②構想区域において担うべき医療機関としての役割 (2)貴医療機関が担う医療											③入院医療に係る連携状況(入院患者入院元・退院先)																	
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	感染症 その他	備考	(1)入棟前の場所別の年間入院患者数(R4病床機能報告)						(2)退棟先の場所別の年間入院患者数(R4病床機能報告)										
名称													院内の 他病棟 からの 転棟	家庭 からの 入院	他の 病院、 診療所 からの 転院	介護施設・ 福祉施設 からの 入院	介護 医療院 からの 入院	院内 の出生	その他	院内の 他病棟へ 転棟	家庭へ 退院	他の 病院、 診療所 へ転院	介護老人 保健施設 に入所	介護老人 福祉施設 に入所	介護 医療院 に入所	社会福祉 施設・有料 老人ホーム 等 に入所	終了 (死亡 退院等)	その他		
名称	ふじみの救急病院	R4.7.1																												
開設者	入間郡三芳町北永井997-5	2025年予定											0	0	0	0	0	0	0	944	0	0	0	0	0	0	0	0	0	938
所在地	医療法人社団晃悠会																													
南西部医療圏 病院 合計																														

【南西部医療圏】病院

【参考】各医療機関が有する課題として回答があったもの(複数回答可)	
回答医療機関数:15	回答数
医師確保	9
看護師確保	12
その他医療職(リハビリ職、薬剤師等)確保	11
病床稼働率の低下	6
退院・転院先の確保	6
看護必要度に係る要件(入院基本料)の維持	4
建物の老朽化改修	7
建物の耐震化改修	1
建物の災害対策(自家発電・受水槽等)	5
その他	1
<p><その他> 人材確保は現時点では出来ているが、それに伴うコスト(紹介会社への紹介料)の負担が大変大きい。 今後建て替えを検討する必要があるが、用地確保が難しい。 中長期的な病床機能の見直し等に対応する人材確保が課題。建物の構造上、動線が悪く効率的な医療の提供が一部困難。 ・災害時の水と電気の確保(井水設備、自家発電用燃料タンクの整備を計画)</p>	

【南西部医療圏】有床診療所

医療機関	①医療機能ごとの病床数									備 考 (補足説明、御意見等)	②構想区域において担うべき医療機関としての役割											
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等非稼働	介護保険施設等への移行	廃止	合計	(1)責医療機関の役割、機能													
名称	開設者	所在地	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等非稼働	介護保険施設等への移行	廃止	合計	R4.7.1	高度先端医療を提供する機能	急性期機能	サブアキュート機能(*1)	ポストアキュート機能(*2)	回復期リハビリテーション機能(*3)	慢性期機能(*4)	在宅医療を提供する機能(*5)	小児医療を提供する機能	緩和ケアを提供する機能	その他	備考
せきや眼科	医療法人久治会	ふじみ野市旭1-18-25	R5.7.1	12						12	R4.7.1											
	2025年予定			12						12	2025年予定											
	変更増減		0	0	0	0	0	0	0	0	眼科											
南西部医療圏 有床診療所 合計			R5.7.1	147	0	0	0			147												
	2025年予定		0	129	0	0	0	0	18	129												
	変更増減		0	▲18	0	0	0			▲18												

*1:肺炎や軽度の外傷など比較的軽症な疾患を持つ患者を受け入れる機能(地域包括ケア病棟・入院医療管理科病床を含む)

*2:急性期後の在宅復帰に向けた患者を受け入れる機能(地域包括ケア病棟・入院医療管理科病床を含む)

*3:リハビリテーション医療等を提供する機能

*4:長期療養を支える機能 *5:訪問診療・訪問看護

◆診療科目は、埼玉県医療機能提供システムの記載内容を転記。

【南西部医療圏】有床診療所

医療機関	②構想区域において担うべき医療機関としての役割											③入院医療に係る連携状況(入院患者入院元・退院先)														
	②貴医療機関が担う医療											(1)入棟前の場所別の年間入院患者数(R4病床機能報告)						(2)退棟先の場所別の年間入院患者数(R4病床機能報告)								
	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	感染症その他	備考	家庭からの入院	他の病院、診療所からの転院	介護施設・福祉施設からの入院	介護施設からの入院	院内の出生	その他	家庭へ退院	他の病院、診療所へ転院	介護老人保健施設へ入院	介護老人福祉施設へ入院	介護医療院へ入院	社会福祉施設・有料老人ホーム等へ入所	終了(死亡・退院等)	その他
名称 阿部レディースクリニック	R4.7.1							○					180	0	0	0	102	0	173	2	0	0	0	0	0	0
開設者 医療法人阿部産婦人科医院	2025年予定							○																		
所在地 朝霞市根岸台6-3-13																										
名称 あさか産婦人科	R4.7.1												745	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
開設者 医療法人社団昌静会	2025年予定																									
所在地 朝霞市溝沼537-1																										
名称 朝霞台駅前みなみ耳鼻咽喉科	R4.7.1	○											209	0	0	0	0	0	209	0	0	0	0	0	0	0
開設者 医療法人社団睦和会	2025年予定	○																								
所在地 埼玉朝霞市東弁財1-5-18 カロータ2F																										
名称 医療法人社団宏友会 栗原整形外科	R4.7.1					○	○						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
開設者 医療法人社団宏友会	2025年予定					○	○																			
所在地 朝霞市幸町1-1-5																										
名称 志木呼吸器科クリニック	R4.7.1												87	0	0	0	0	0	87	0	0	0	0	0	0	0
開設者 医療法人社団博翔会	2025年予定																									
所在地 志木市本町5-18-13 神山ビル1階																										
名称 牧田産婦人科医院	R4.7.1							○					99	0	0	0	99	0	0	0	0	0	0	0	0	0
開設者 個人開設	2025年予定							○																		
所在地 新座市あたご3-3-17																										
名称 大塚産婦人科小児科医院	R4.7.1							○	○				739	0	0	0	0	0	739	16	0	0	0	0	0	0
開設者 医療法人慶桜会	2025年予定							○	○																	
所在地 新座市片山1-16-3																										
名称 栗原医院	R4.7.1												77	0	0	0	0	0	79	0	0	0	0	0	0	0
開設者 医療法人実幸会	2025年予定																									
所在地 富士見市羽沢1-33-28																										
名称 医療法人根本外科整形外科	R4.7.1											○	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
開設者 医療法人根本外科整形外科	2025年予定											○														
所在地 富士見市鶴馬3477-1	整形外科領域の外科的手術																									
名称 にじまクリニック	R4.7.1							○					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
開設者 医療法人翔光会	2025年予定							○																		
所在地 富士見市勝瀬1034-1																										
名称 ますなが医院	R4.7.1												19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
開設者 医療法人社団かいしん会	2025年予定																									
所在地 富士見市勝瀬739-1																										
名称 みずほ産婦人科	R4.7.1												0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
開設者 個人開設	2025年予定																									
所在地 富士見市東みずほ台3-6-6																										
名称 ミューズレディースクリニック	R4.7.1												0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
開設者 医療法人青山会	2025年予定																									
所在地 ふじみ野市殿ヶ丘1-2-3 ココネ上福岡一番館A202																										

【南西部医療圏】有床診療所

医療機関		②構想区域において担うべき医療機関としての役割											③入院医療に係る連携状況(入院患者入院元・退院先)														
		(2)貴医療機関が担う医療											(1)入棟前の場所別の年間入院患者数(R4病床機能報告)					(2)退棟先の場所別の年間入院患者数(R4病床機能報告)									
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	感染症 その他	備考	家庭からの入院	他の病院、診療所からの転院	介護施設・福祉施設からの入院	介護施設からの入院	院内の出生	その他	家庭へ退院	他の病院、診療所へ転院	介護老人保健施設に入所	介護老人福祉施設に入所	介護医療院に入所	社会福祉施設・有料老人ホーム等に入所	終了(死亡退院等)	その他
名称	せきや眼科	R4.7.1																									
開設者	医療法人久治会	2025年予定												644	0	0	0	0	0		644	0	0	0	0	0	0
所在地	ふじみ野市旭1-18-25																										
南西部医療圏 有床診療所 合計																											

【南西部医療圏】有床診療所

【参考】各医療機関が有する課題として回答があったもの(複数回答可)	
回答医療機関数:7	回答数
医師確保	3
看護師確保	4
その他医療職(リハビリ職、薬剤師等)確保	2
病床稼働率の低下	1
退院・転院先の確保	0
看護必要度に係る要件(入院基本料)の維持	0
建物の老朽化改修	1
建物の耐震化改修	0
建物の災害対策(自家発電・受水槽等)	3
その他	1

<その他>

基本的には医師は、院長1人で対応しており、年齢的にいつまで分娩を取り扱えるか。

圏域別フェイスシート（案）

（令和 5 年度版）

南西部保健医療圏

【南西部保健医療圏】（令和5年度版）

【埼玉県の基本データ】 <2020年> 令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年(2020年)10月 <2025年、2040年> 日本の地域別将来推計人口(令和5年(2023年)推計) 国立社会保障・人口問題研究所 <出生数、死亡数> 令和4年人口動態調査 埼玉県の市町村別将来人口推計ツール(埼玉県統計課)			
	2020年	2025年推計	2040年推計
人口総数	7,344,765人	7,316,411人	6,952,930人
人口増減率	2015→2020 1.1%	2020→2025 ▲0.4%	2025→2040 ▲5.0%
年齢3区分別人口	人口に占める割合	人口に占める割合	人口に占める割合
0～14歳	872,859人(11.9%)	807,027人(11.0%)	713,621人(10.3%)
15～64歳	4,488,130人(61.1%)	4,472,309人(61.1%)	3,923,681人(56.4%)
65歳～ (うち75歳～)	1,983,776人(27.0%) (994,346人(13.5%))	2,037,075人(27.9%) (1,210,504人(16.5%))	2,315,628人(33.3%) (1,259,186人(18.1%))
出生数(前5年計)	(2015～2020年)265,140人	(2020～2025年)245,078人	(2035～2040年)233,354人
死亡数(前5年計)	(2015～2020年)335,423人	(2020～2025年)404,491人	(2035～2040年)534,459人
保健所			
市町村			

【南西部圏域の基本データ】 <2020年> 令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年(2020年)10月 <2025年、2040年> 日本の地域別将来推計人口(令和5年(2023年)推計) 国立社会保障・人口問題研究所 <出生数、死亡数> 令和4年人口動態調査 埼玉県の市町村別将来人口推計ツール(埼玉県統計課)			
	2020年	2025年推計	2040年推計
人口総数	730,325人	735,531人	732,965人
人口増減率	2015→2020 2.9%	2020→2025 0.7%	2025→2040 ▲0.3%
年齢3区分別人口	人口に占める割合	人口に占める割合	人口に占める割合
0～14歳	94,068人(12.9%)	89,008人(12.1%)	84,302人(11.5%)
15～64歳	462,389人(63.3%)	469,801人(63.9%)	431,876人(58.9%)
65歳～ (うち75歳～)	173,868人(23.8%) (91,311人(12.5%))	176,722人(24.0%) (108,167人(14.7%))	216,787人(29.6%) (111,681人(15.2%))
出生数(前5年計)	(2015～2020年)30,062人	(2020～2025年)28,101人	(2035～2040年)29,449人
死亡数(前5年計)	(2015～2020年)28,843人	(2020～2025年)35,492人	(2035～2040年)47,648人
保健所	朝霞保健所		
市町村	朝霞市・新座市・和光市・志木市・ふじみ野市・富士見市・三芳町		

地域医療提供体制の推進に係る課題

- ◆ 入院患者の受療動向

厚生労働省の患者調査によれば、南西部圏域の入院患者の受療動向は、流出超過となっている。当圏域は都内への流出のみならず、県内他圏域への流出が多いのが特徴的である。

これは、南西部地域の一部である富士見市、ふじみ野市、三芳町の2市1町が川越地区（川越市、川島町）と救急医療圏を同じにしており、入院患者の搬送先が自然と他圏域になることが原因の一つとなっている。
- ◆ 病床数について

南西部圏域の許可等病床数は、令和5年度時点で必要病床数を満たしている。

医療機能別に見ると、「病床機能報告」ベースでは急性期機能が過剰で、回復期機能に不足が見込まれている。しかし、「定量基準分析結果」によれば、高度急性期、急性期、回復期、慢性期ともに2025年に必要とする病床を概ね確保できている。

南西部地域の病床利用率は、一般病床及び療養病床ともに県平均を大きく上回っている。
- ◆ 外来機能について

朝霞地区（朝霞市・新座市・志木市・和光市）では、初期救急、在宅医療、介護認定審査にやや不足感がある。

東入間地区（富士見市・ふじみ野市・三芳町）では、初期救急、在宅医療、公衆衛生（学校医）にやや不足感がある。
- ◆ 新興感染症対応に係る医療（入院、外来、在宅）及び保健所の機能連携が必要である。

参考データ（在宅医療）

厚生労働省関東信越厚生局「施設基準届出受理機関名簿」

	2016年4月1日	2023年12月1日
【埼玉県】		
在宅時医学総合管理料及び施設入居時等 医学総合管理料届出医療機関数	751 <small>（人口10万人当たり）</small> (10.25)	903 <small>（人口10万人当たり）</small> (12.32)
【南西部圏域】		
在宅時医学総合管理料及び施設入居時等 医学総合管理料届出医療機関数	48 <small>（人口10万人当たり）</small> (6.70)	56 <small>（人口10万人当たり）</small> (7.64)

2025年に向けて圏域が目指す姿

南西部圏域では病床4機能が概ね適切に配分されているとともに、高い病床利用率となっている。引き続き他圏域の病床も利用しつつ、疾病の発症により必要に応じて高度急性期、急性期、回復期、慢性期、在宅医療等まで、質が高く効率的な医療体制を整備する。

現状では必要病床数を満たしていることから、継続的に未稼働病床のある医療機関については適切な規模まで病床を減少し、圏域内で未稼働病床を有効活用するための調整を行う。

新規及び既存の医療機関に対して、地域で不足する外来医療機能の情報提供、協力依頼を行い、安全安心な医療提供体制の充実・確保を目指す。

新興感染症対応に係る医療連携体制の構築を目指す。

データ集

(令和5年度版)

- P. 2 回復期リハビリテーション病床数・地域包括ケア病床数
- P. 3 在宅医療施設数（在宅療養支援病院・在宅療養支援診療所・在宅療養
後方支援病院・訪問看護ステーション）
- P. 5 人口10万人当り医療機関数
- P. 6 人口10万人当り病床数
- P. 7 人口10万人当り医師数
- P. 8 病床数・1日平均在院患者数
- P. 10 病床利用率（一般）
- P. 12 病床利用率（療養）
- P. 14 医療需要予測指数
- P. 16 介護需要予測指数
- P. 18 人口推計
- P. 20 高齢者割合推計
- P. 22 患者流出入割合

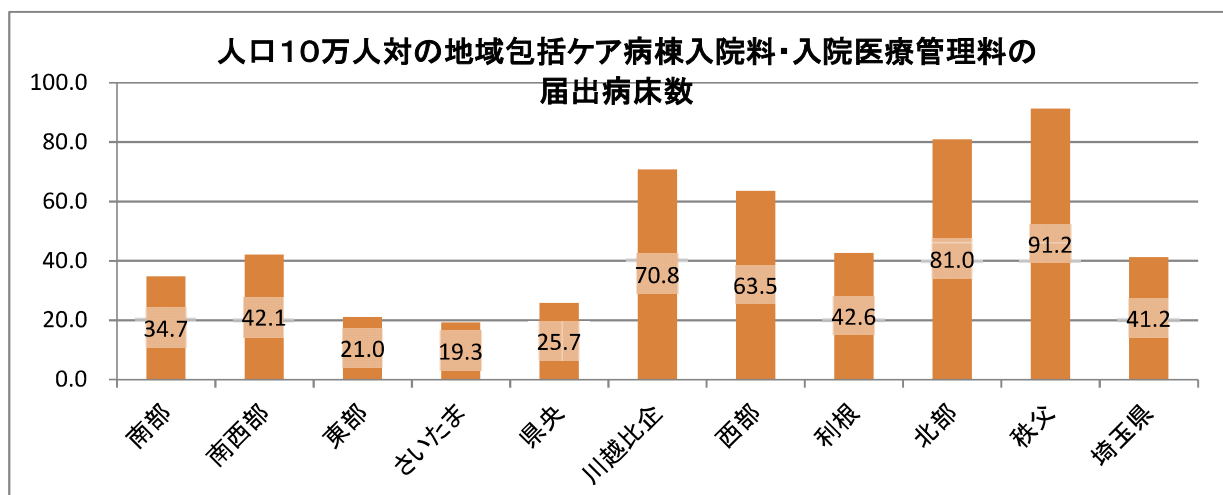
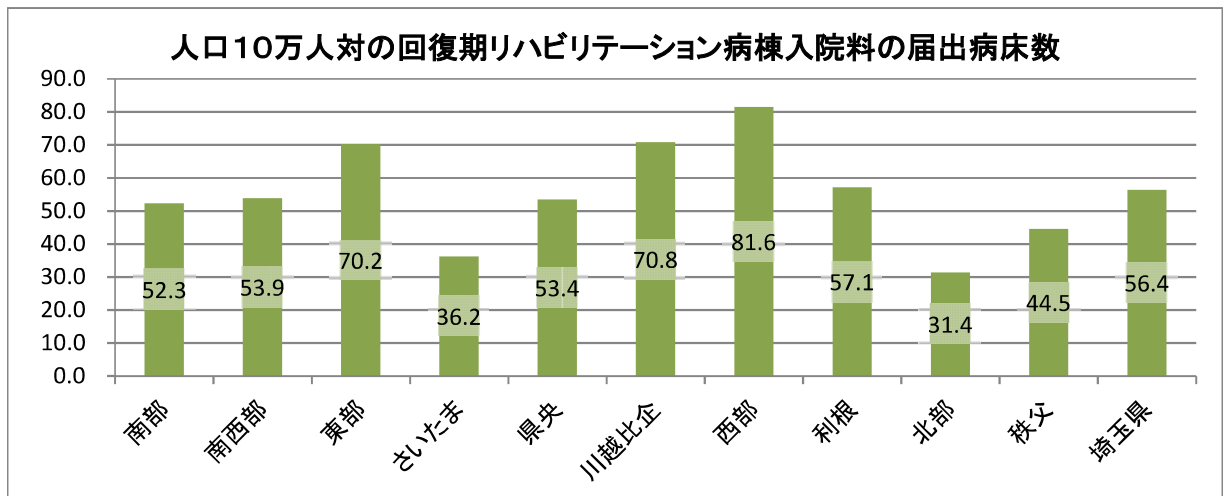
回復期リハビリテーション病床数・地域包括ケア病床数

	回復期リハビリテーション			地域包括ケア			人口
	病院数	病床数	人口10万人 当り	病院数	病床数	人口10万人 当り	
南部	6	423	52.3	11	281	34.7	808,931
南西部	8	395	53.9	11	308	42.1	732,389
東部	11	808	70.2	9	242	21.0	1,150,780
さいたま	9	487	36.2	7	259	19.3	1,344,480
県央	7	282	53.4	5	136	25.7	528,272
川越比企	6	558	70.8	15	558	70.8	788,375
西部	11	625	81.6	18	487	63.5	766,361
利根	6	359	57.1	9	268	42.6	628,372
北部	3	155	31.4	10	400	81.0	494,068
秩父	1	40	44.5	3	82	91.2	89,886
埼玉県	68	4,132	56.4	98	3,021	41.2	7,331,914

※ **色塗り** は県平均を上回る圏域

※出典：関東信越厚生局「回復期リハビリテーション病棟入院料」「地域包括ケア病棟入院料及び入院医療管理料」の届出を行っている医療機関（令和5年9月1日）

※医療圏人口：埼玉県推計人口（令和5年9月1日現在）



在宅医療施設数（在宅療養支援病院・在宅療養支援診療所・在宅療養後方支援病院・訪問看護ステーション）

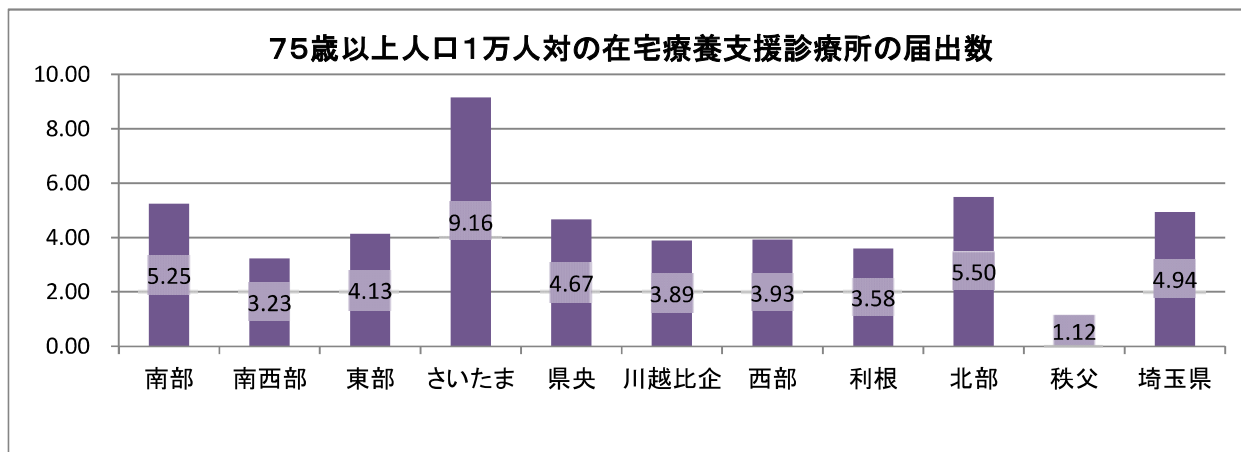
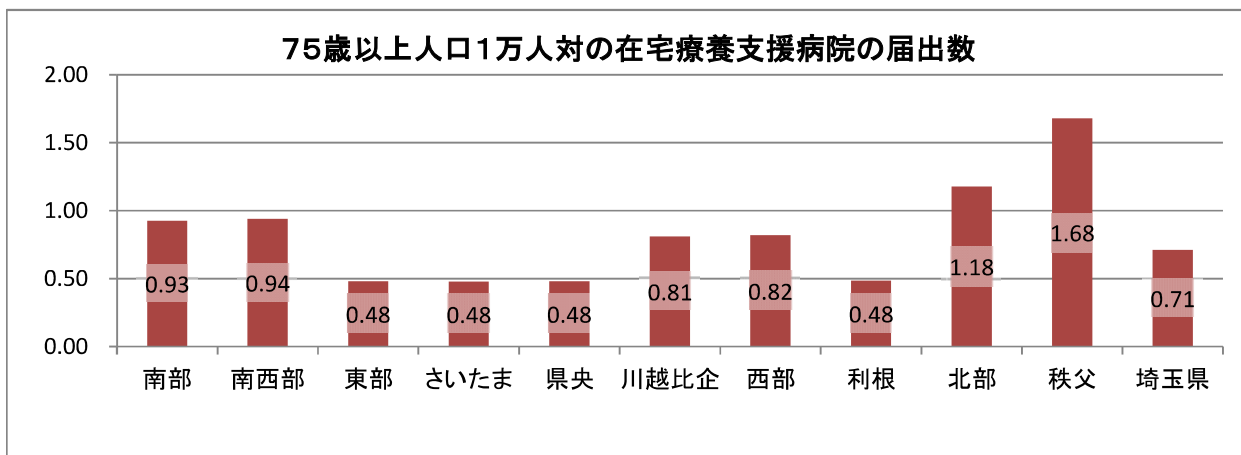
	在宅療養支援病院		在宅療養支援診療所		在宅療養後方支援病院		訪問看護ステーション		75歳以上人口
	病院数	75歳以上1万人当り	診療所数	75歳以上1万人当り	病院数	75歳以上1万人当り	施設数	75歳以上1万人当り	
南部	9	0.93	51	5.25	3	0.31	54	5.56	97,189
南西部	9	0.94	31	3.23	4	0.42	45	4.70	95,834
東部	8	0.48	69	4.13	5	0.30	85	5.09	166,995
さいたま	8	0.48	154	9.16	3	0.18	117	6.96	168,107
県央	4	0.48	39	4.67	1	0.12	38	4.55	83,504
川越比企	10	0.81	48	3.89	3	0.24	57	4.62	123,485
西部	10	0.82	48	3.93	3	0.25	76	6.22	122,090
利根	5	0.48	37	3.58	3	0.29	38	3.68	103,211
北部	9	1.18	42	5.50	2	0.26	48	6.28	76,379
秩父	3	1.68	2	1.12	0	0.00	8	4.47	17,889
埼玉県	75	0.71	521	4.94	27	0.26	566	5.37	1,054,683

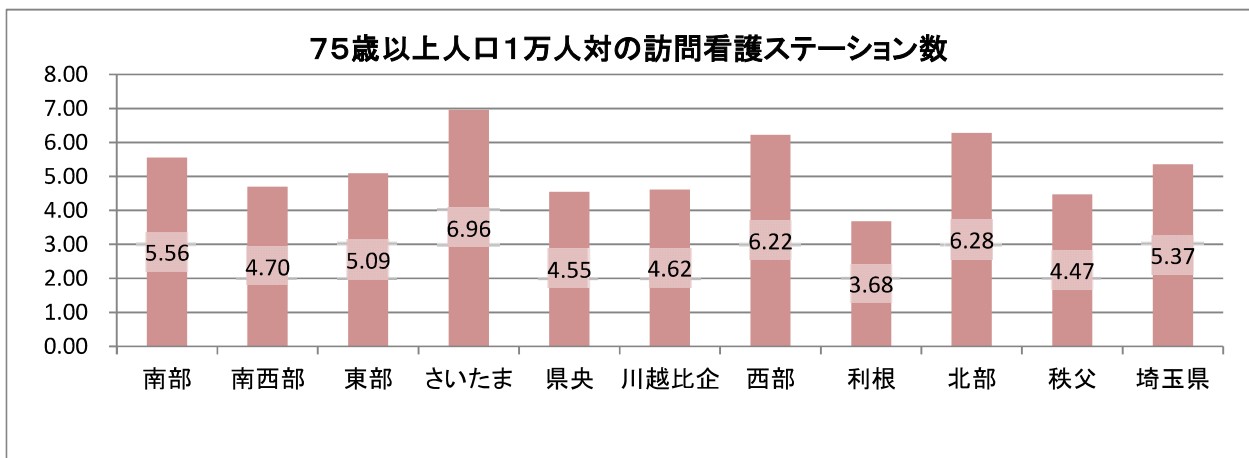
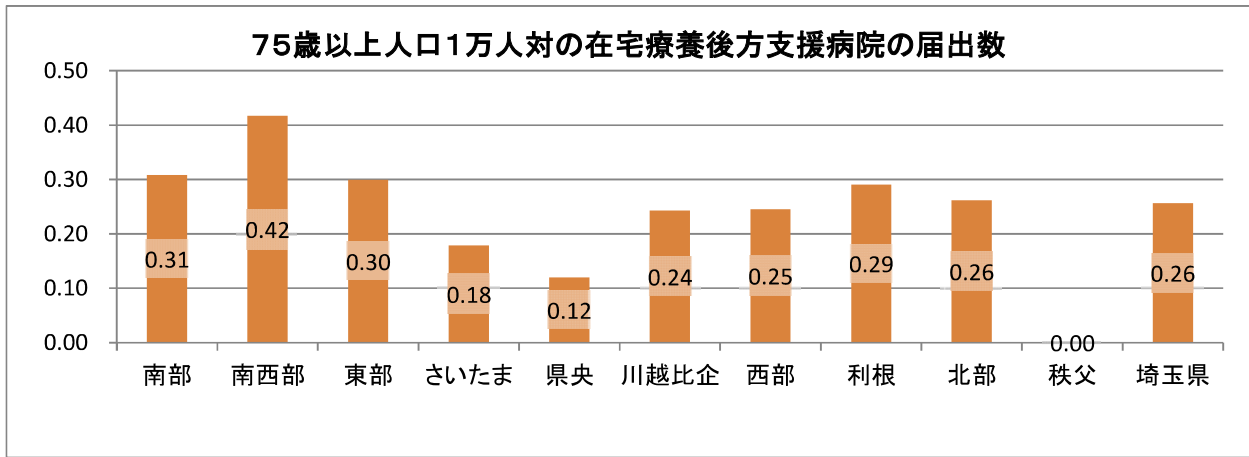
※ **色塗り** は県平均を上回る圏域

※出典（在支病・在支診・在後病）：関東信越厚生局「届出受理医療機関名簿」（令和5年9月1日）

※出典（訪看）：厚生労働省「介護サービス情報公開システム」（令和5年11月1日）

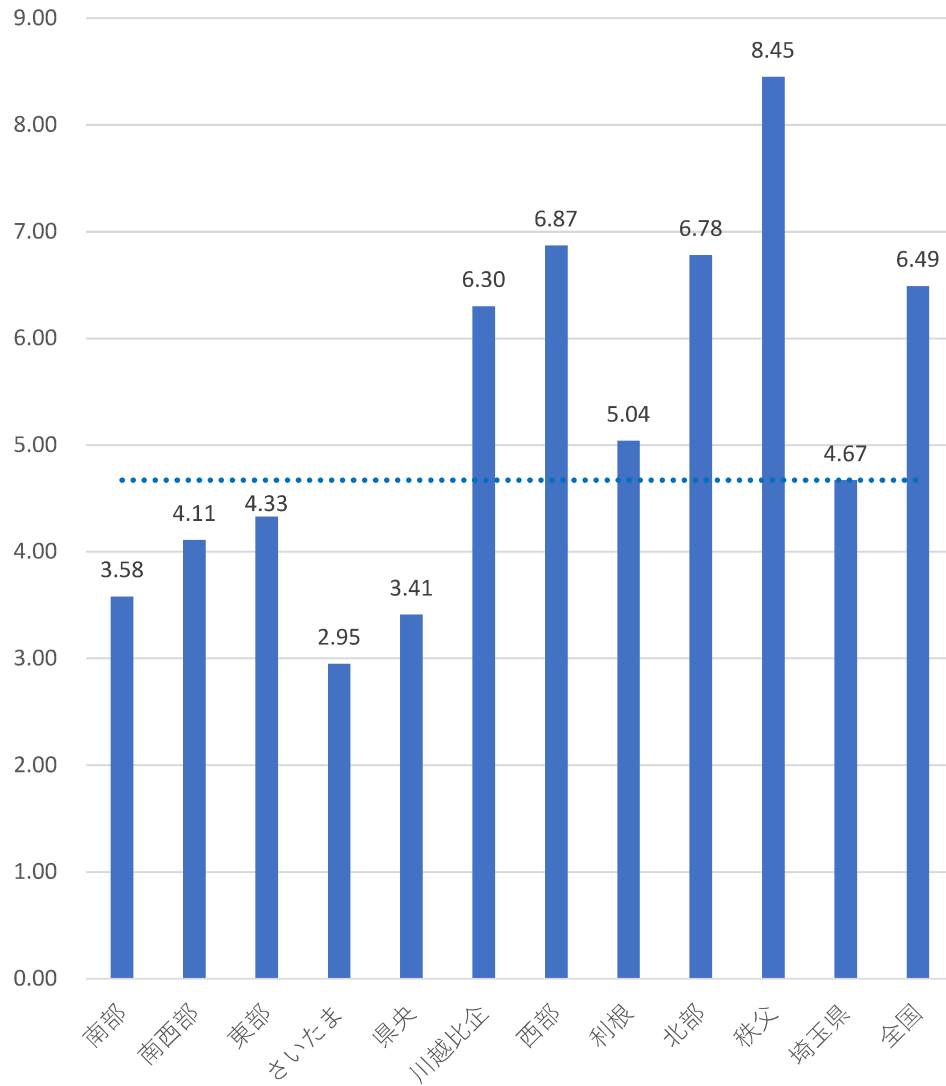
※医療圏人口：町（丁）字別人口調査（令和5年1月1日現在）



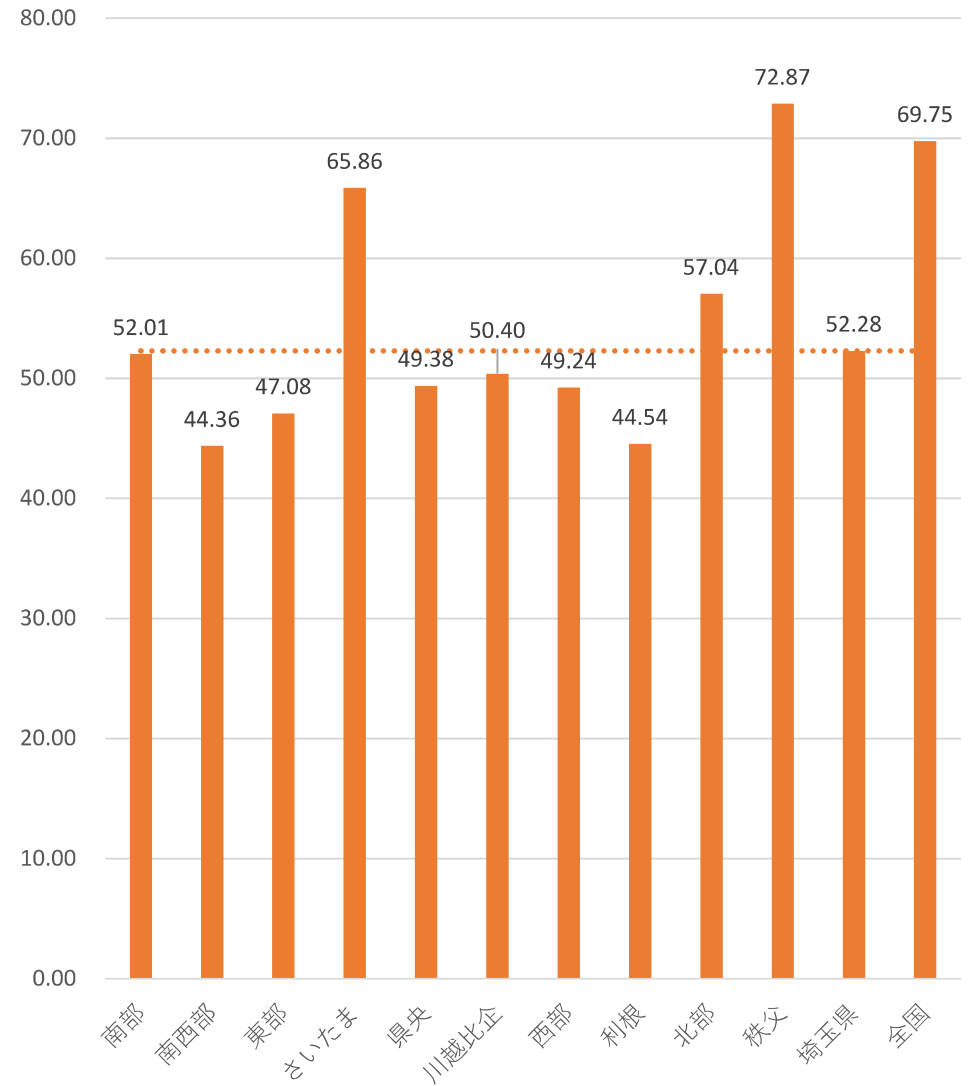


人口10万人当たり医療機関数

人口10万人当たり病院数



人口10万人当たり診療所数



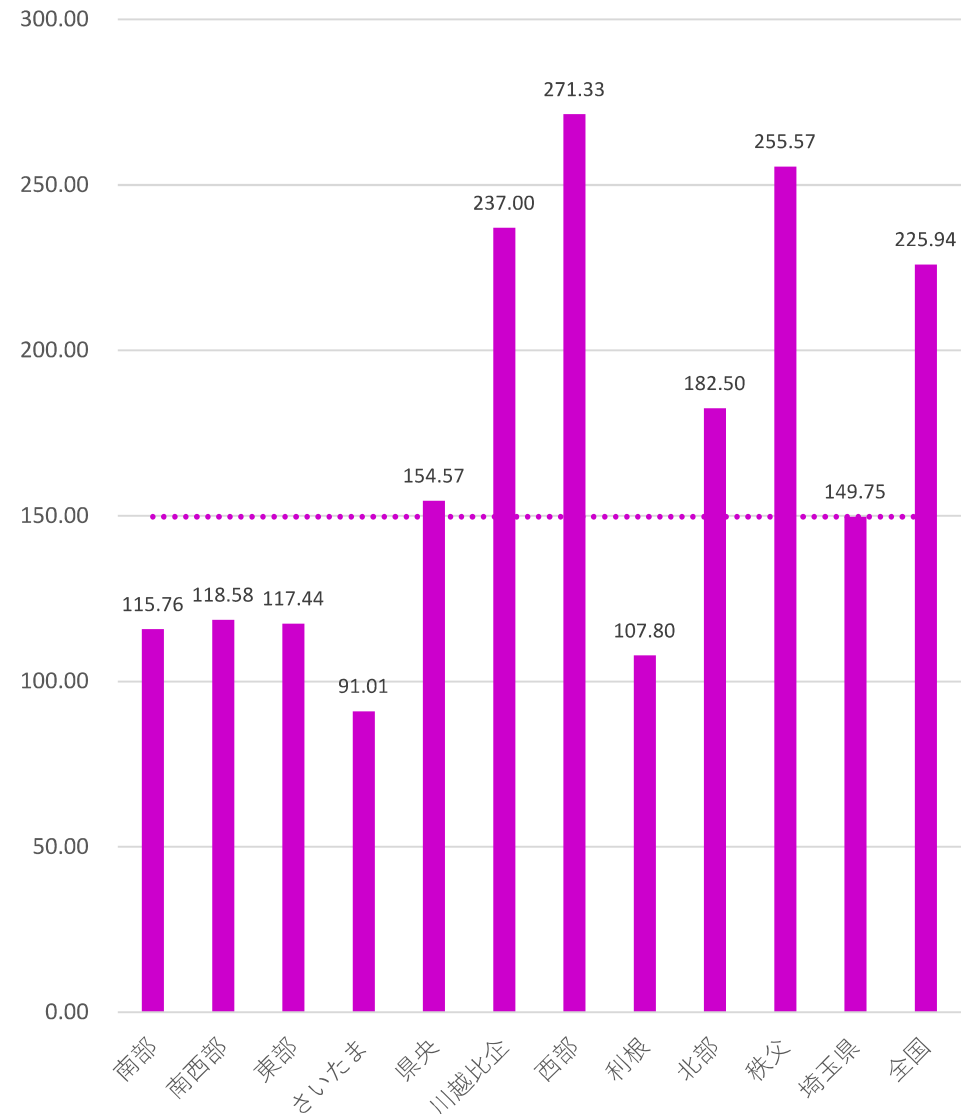
※出典：日本医師会地域医療情報システム（医療機関数は2021年11月現在、人口は2020年国勢調査ベース）
通番20

人口10万人当たり病床数

人口10万人当たり一般病床数



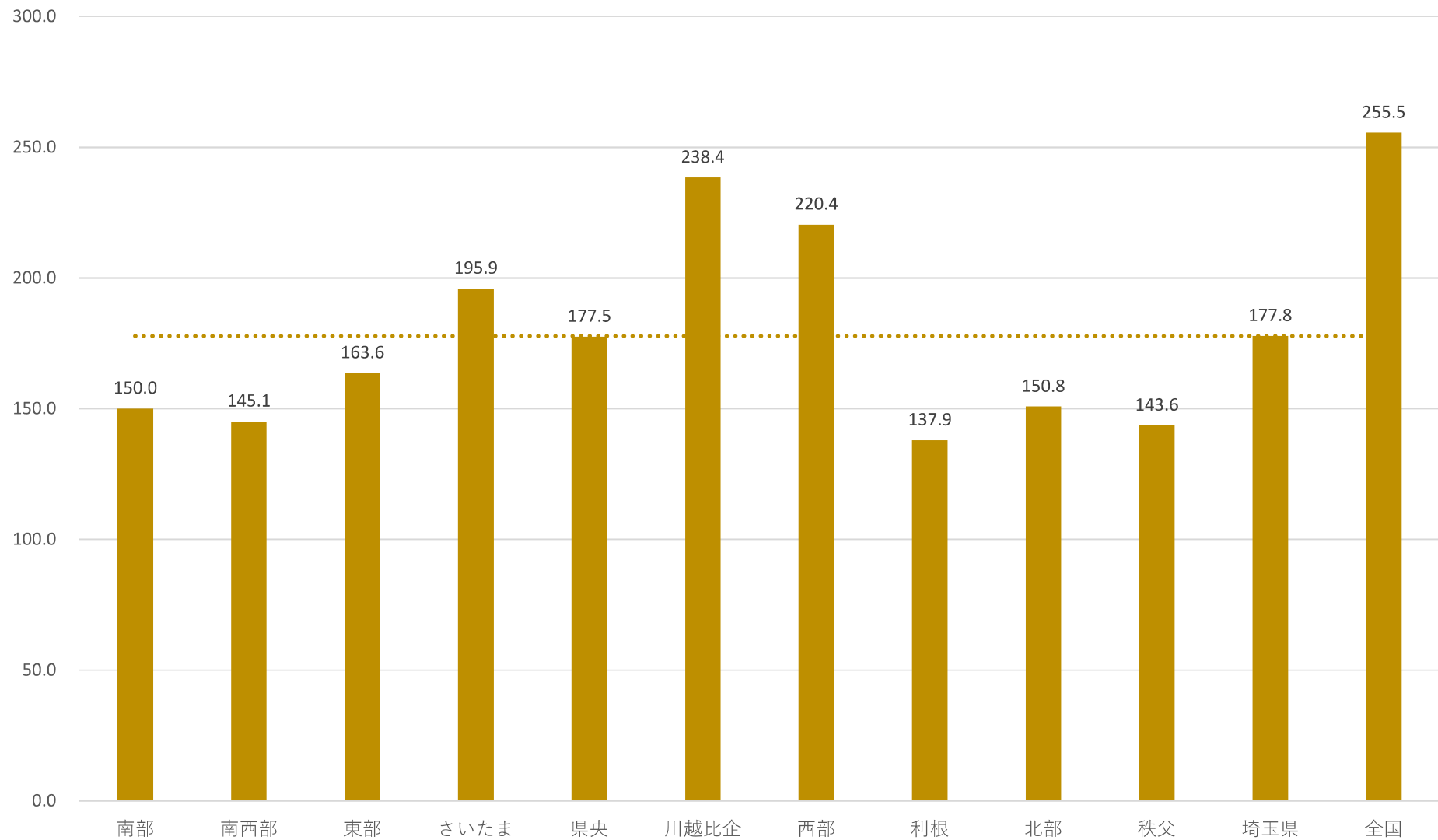
人口10万人当たり療養病床数



※出典：日本医師会地域医療情報システム（病床数は2021年11月現在、人口は2020年国勢調査ベース）
通番21

人口10万人当たり医師数

人口10万人当たり医師数



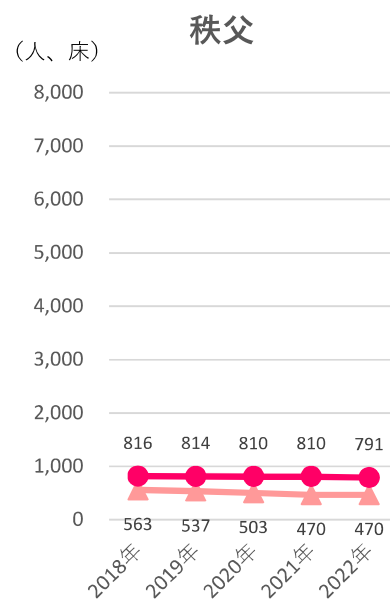
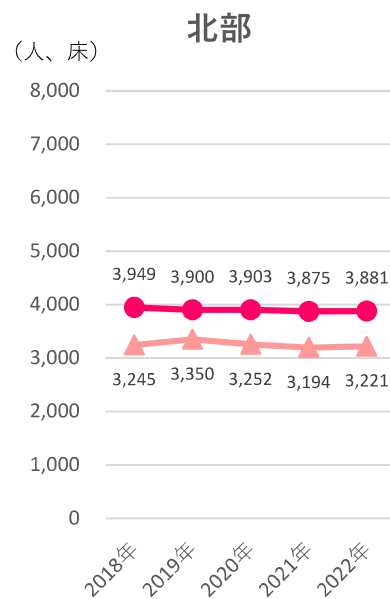
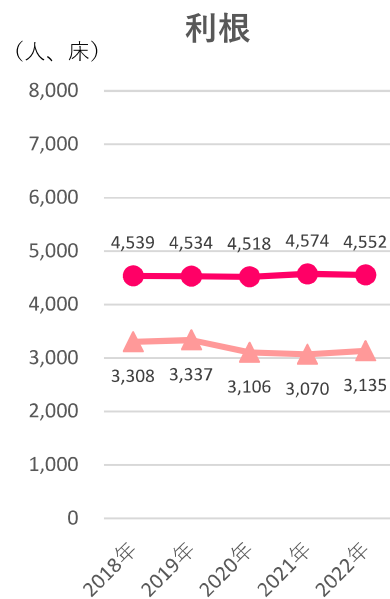
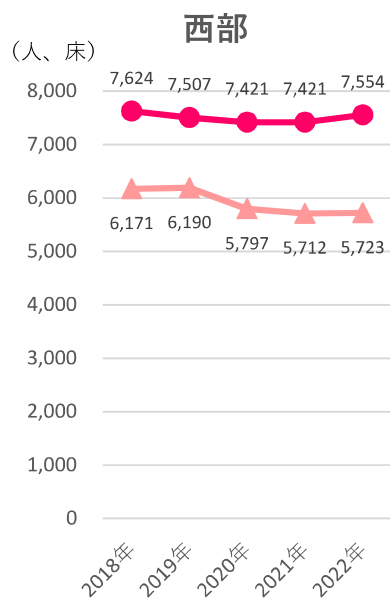
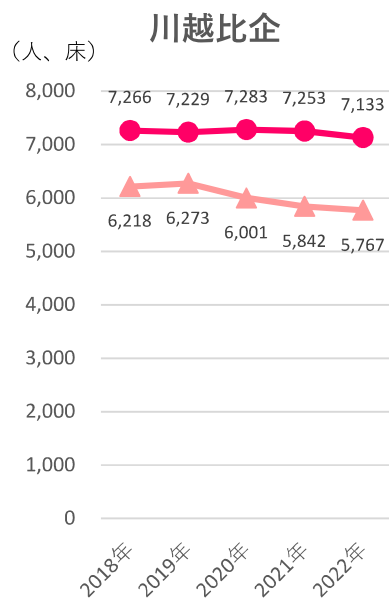
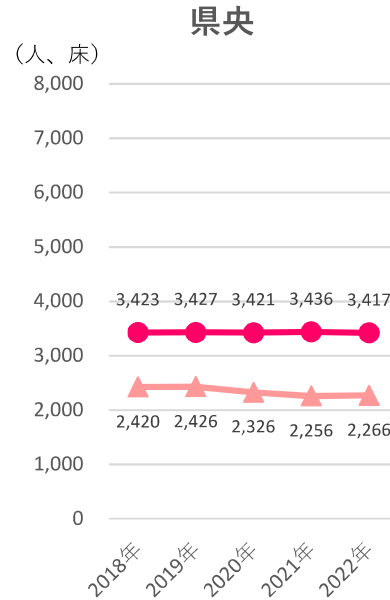
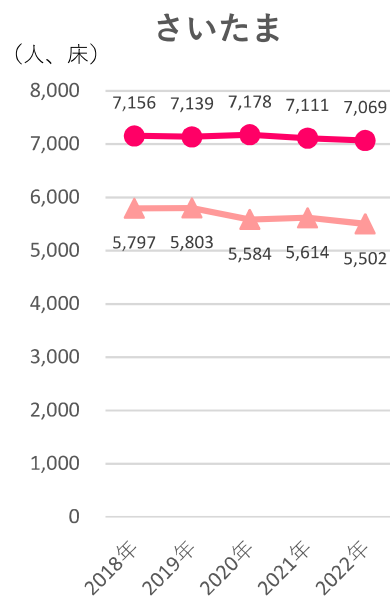
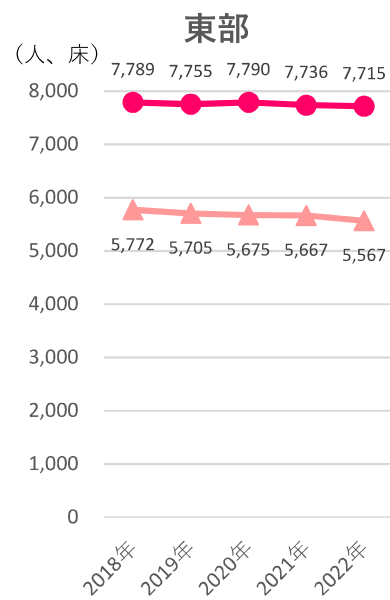
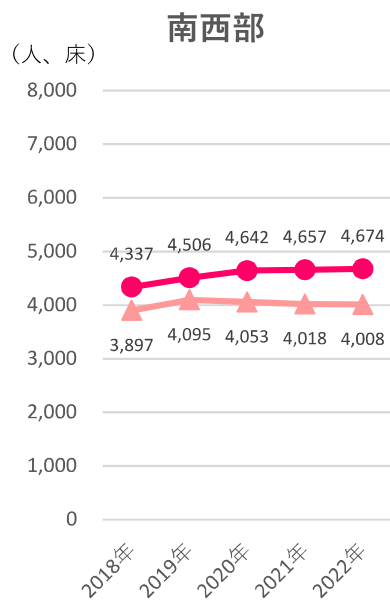
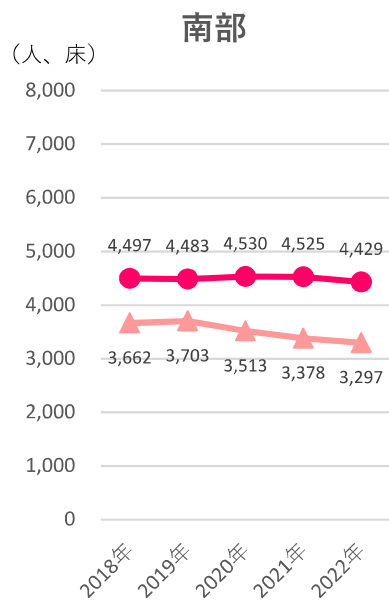
※出典：令和2年医師・歯科医師・薬剤師統計を基に作成

病床数・1日平均在院患者数



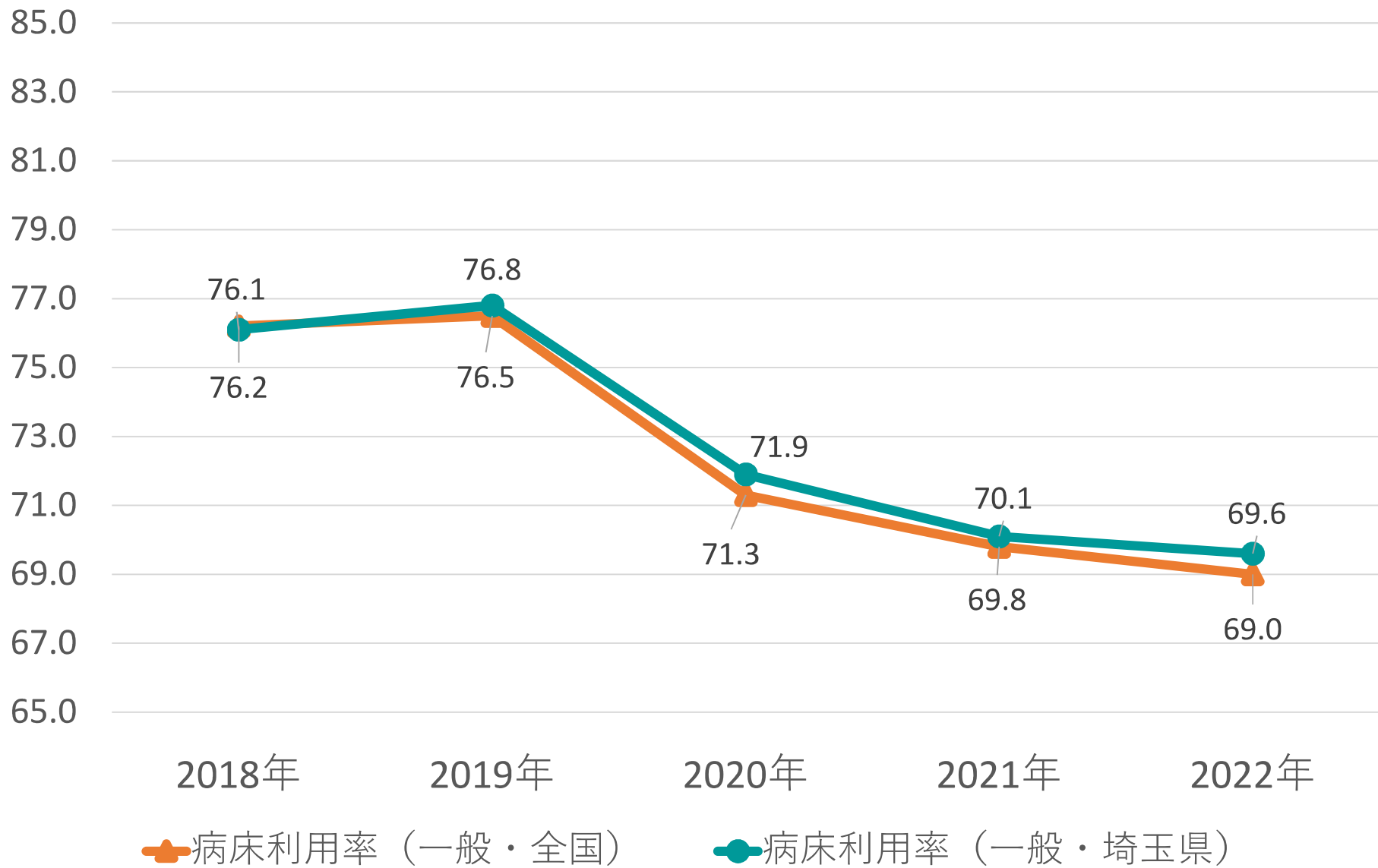
※出典：病院報告第25表、病床機能報告

病床数・1日平均在院患者数（各圏域）



▲ 1日平均在院患者数 ● 病床数

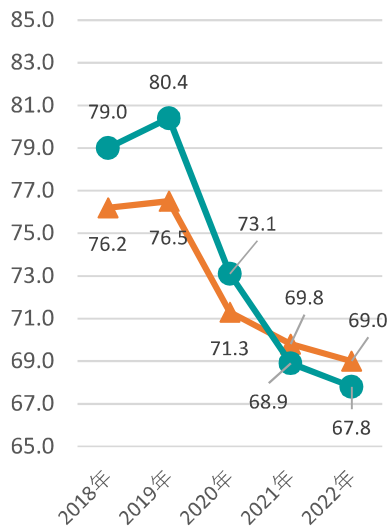
病床利用率（一般・埼玉県）



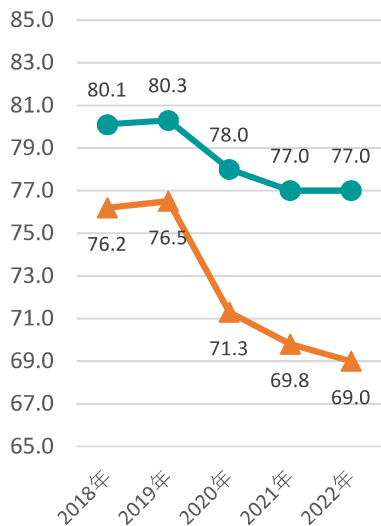
※出典：病院報告第23表

病床利用率（一般・各圏域）

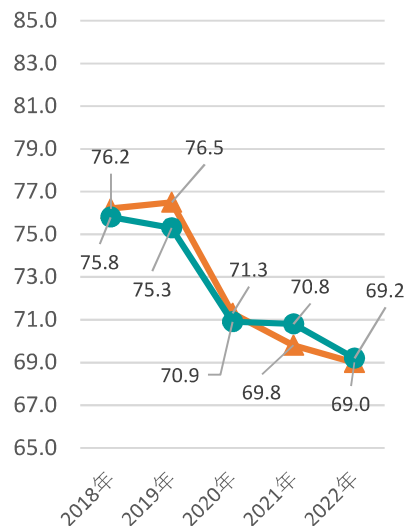
南部



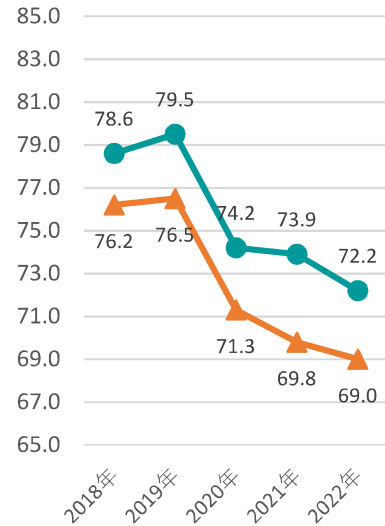
南西部



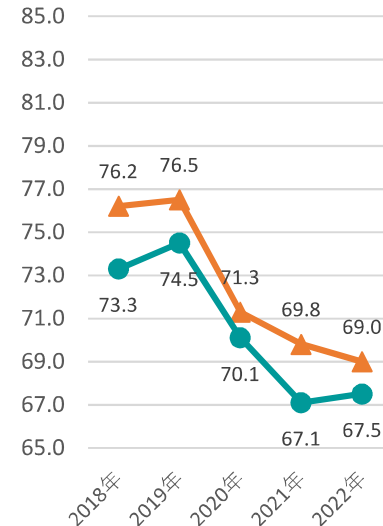
東部



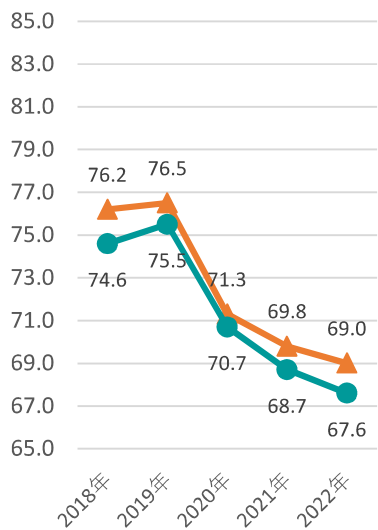
さいたま



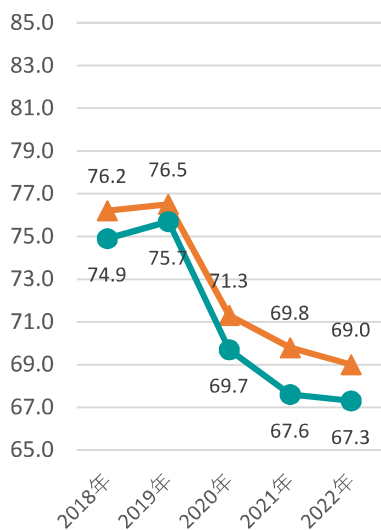
県央



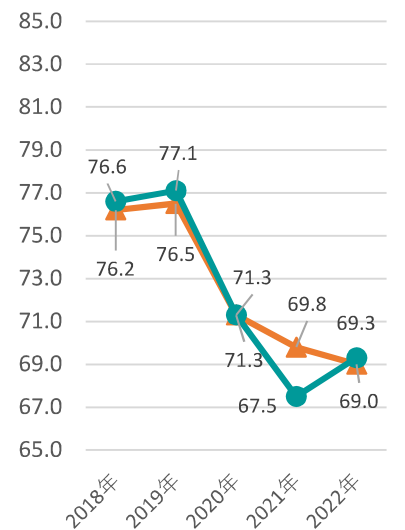
川越比企



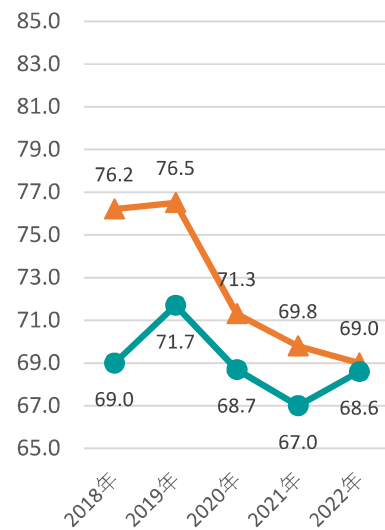
西部



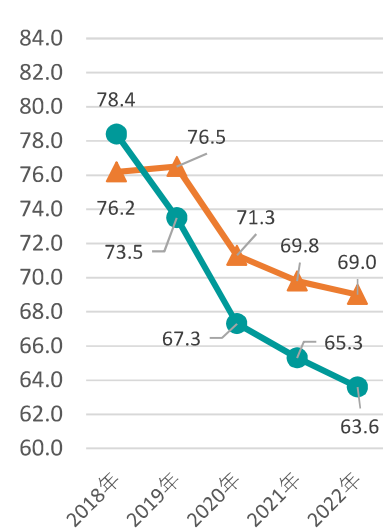
利根



北部



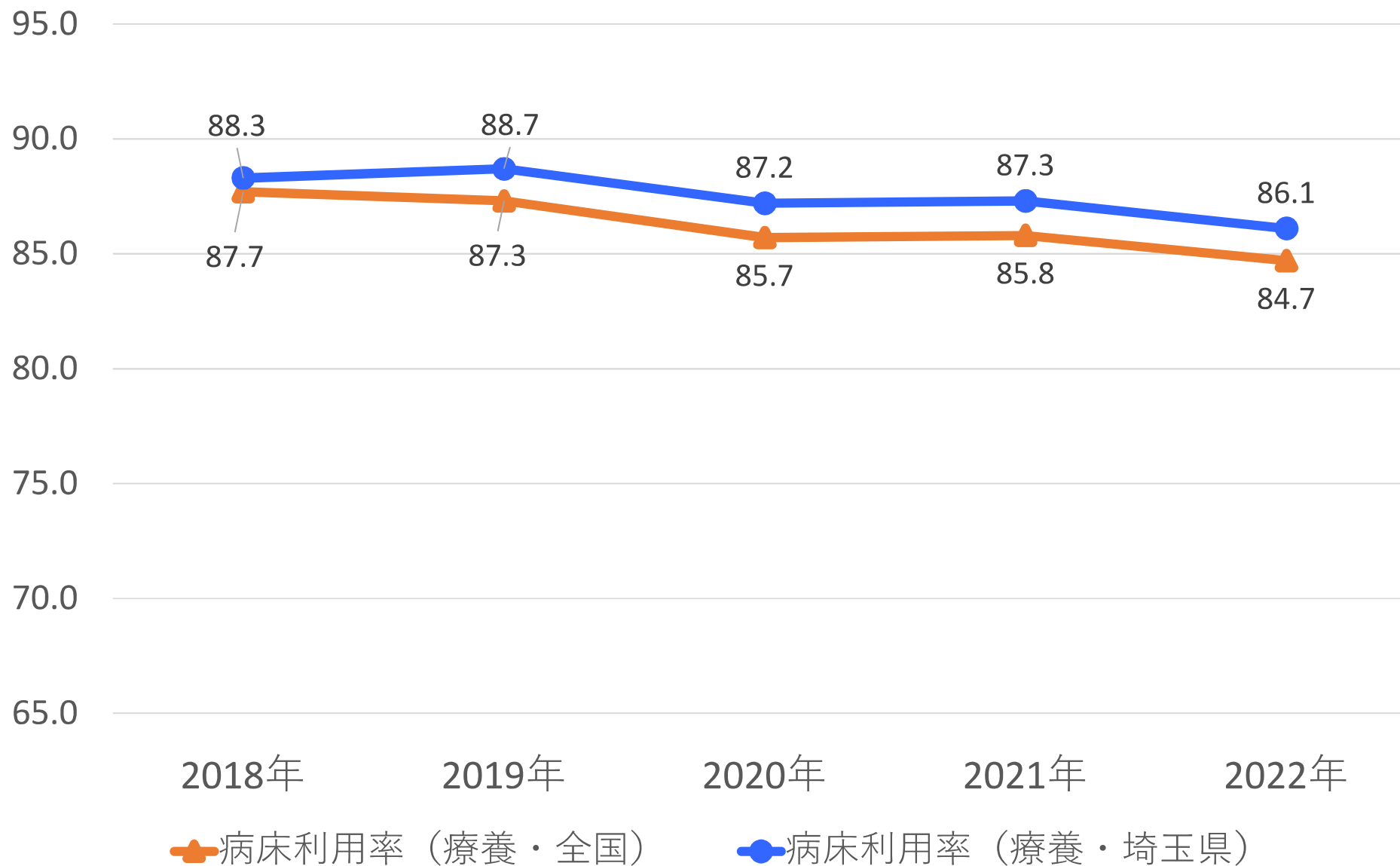
秩父



▲ 病床利用率（一般・全国）

● 病床利用率（一般・圏域）

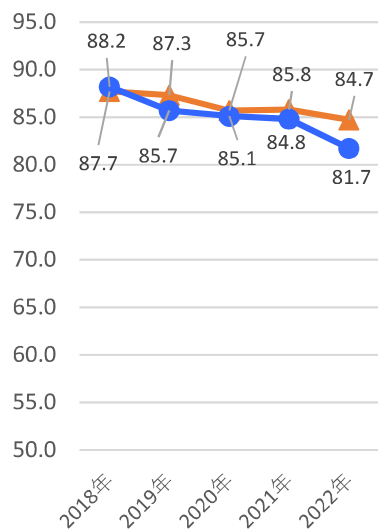
病床利用率（療養・埼玉県）



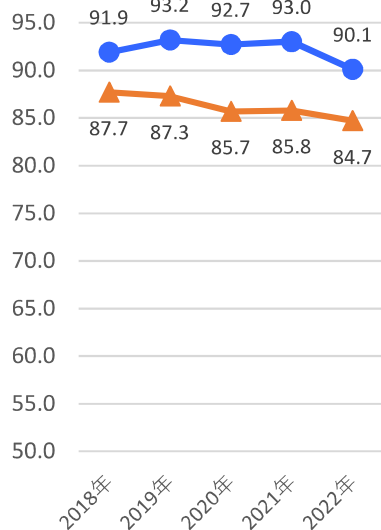
※出典：病院報告第23表

病床利用率（療養・各圏域）

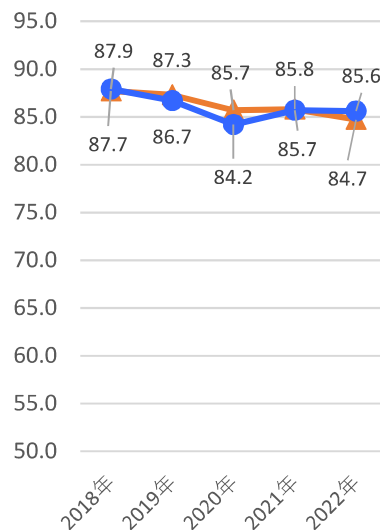
南部



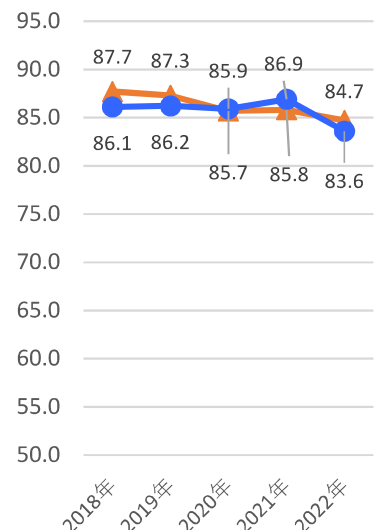
南西部



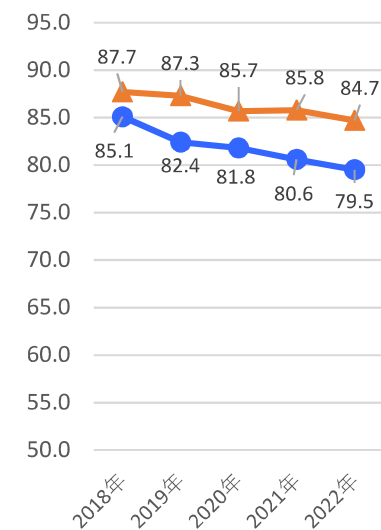
東部



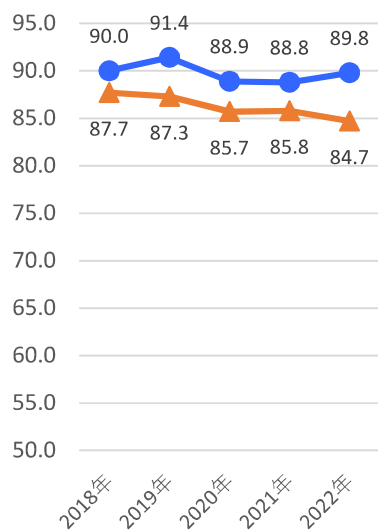
さいたま



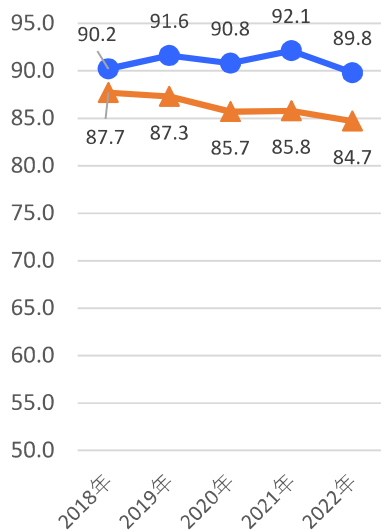
県央



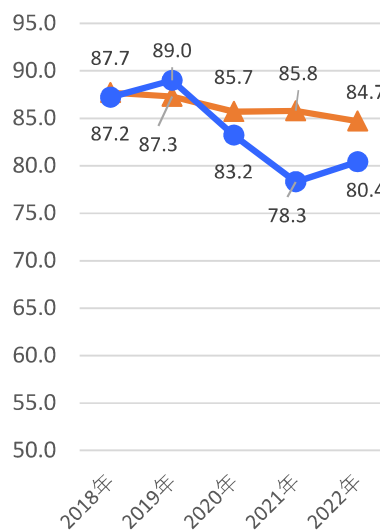
川越比企



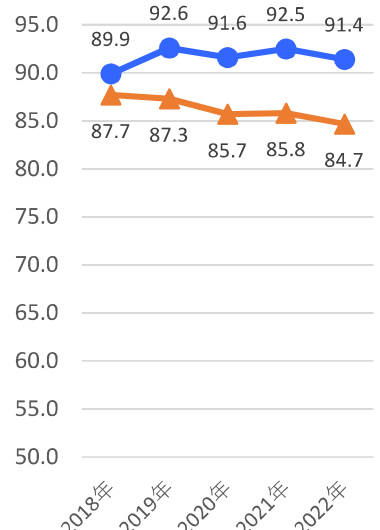
西部



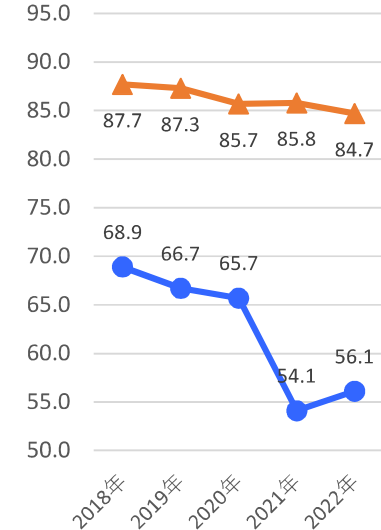
利根



北部

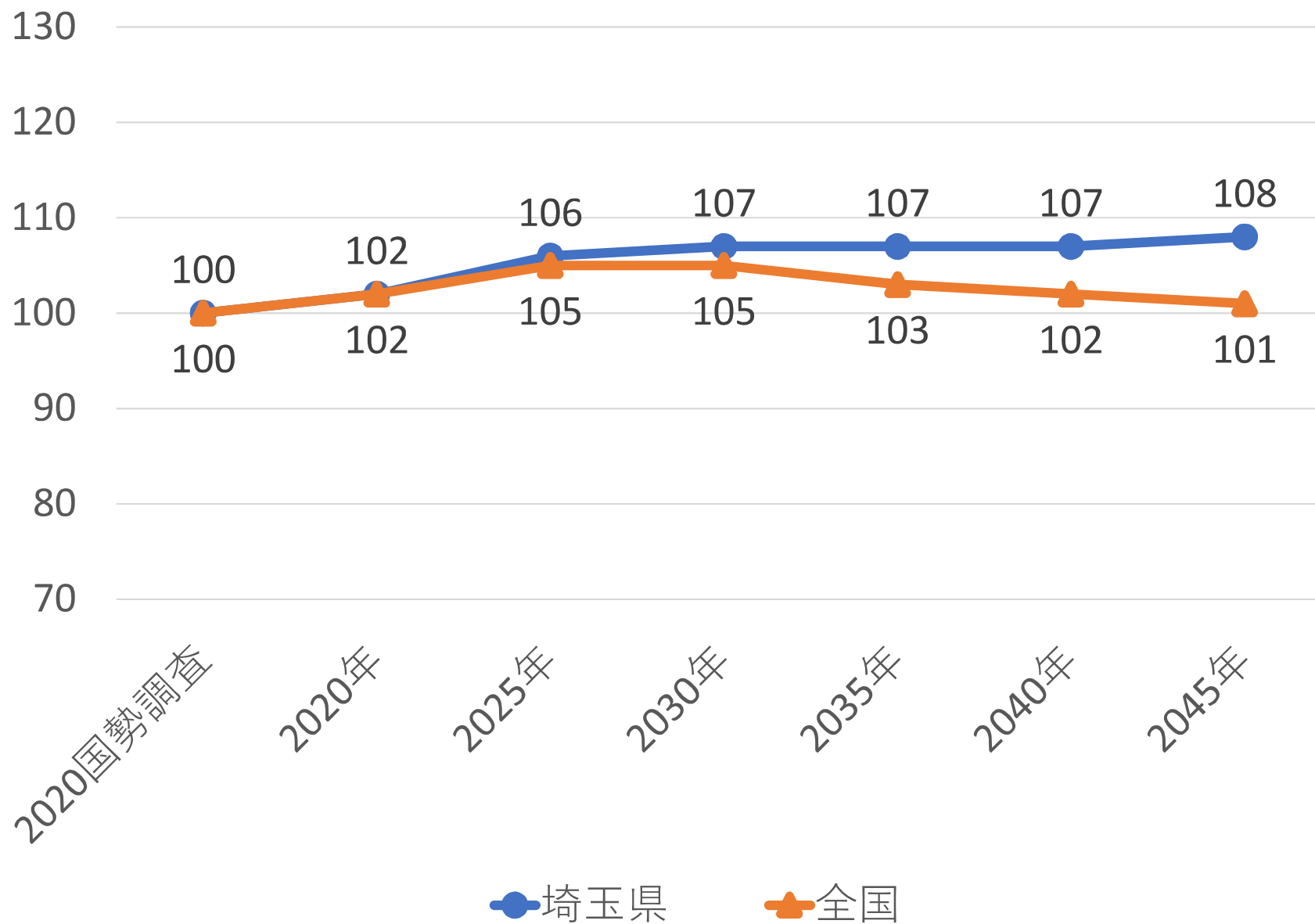


秩父



▲ 病床利用率（療養・全国） ● 病床利用率（療養・圏域）

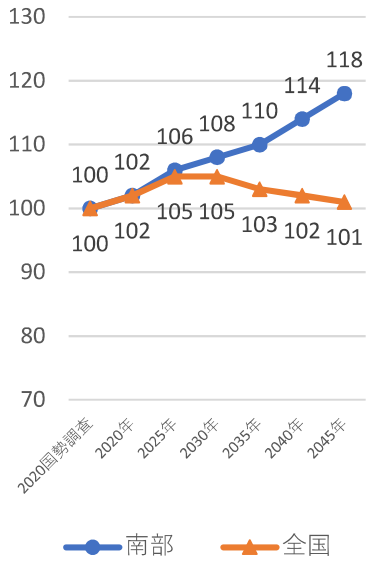
医療需要予測指数



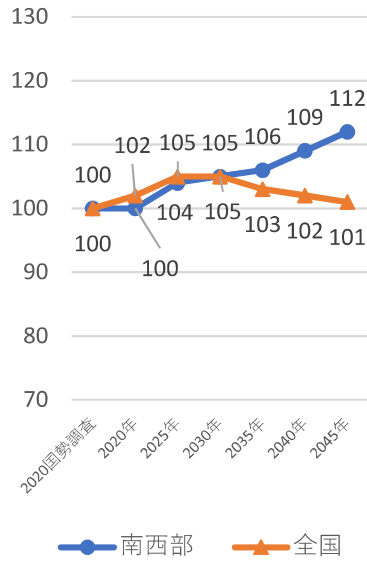
※出典：日本医師会地域医療情報システム（2020年国勢調査に基づく需要量 = 100として指数化）

医療需要予測指数（各圏域）

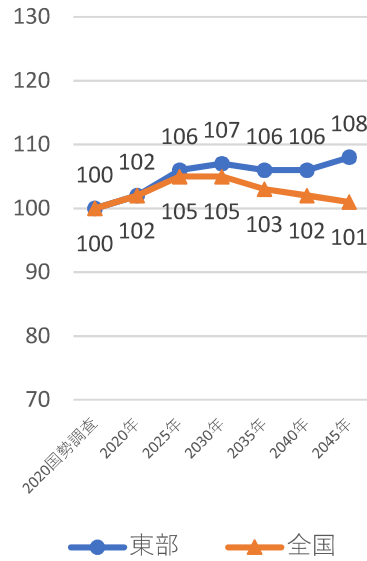
南部



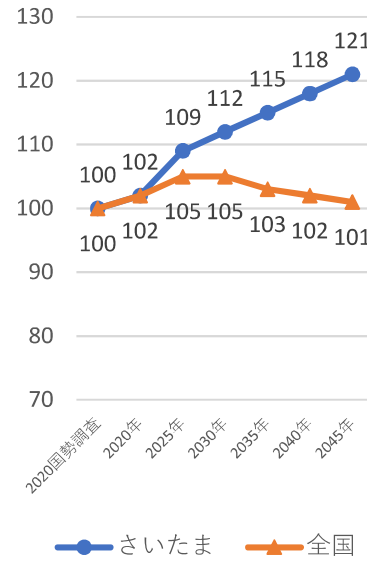
南西部



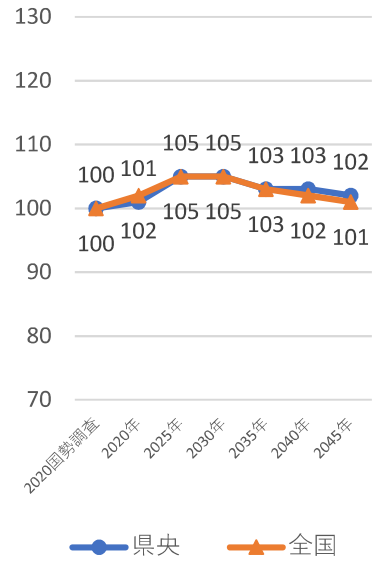
東部



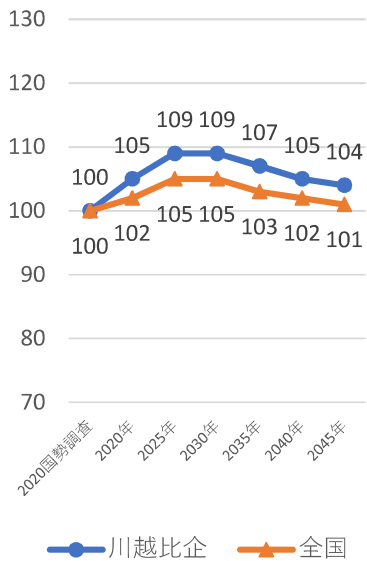
さいたま



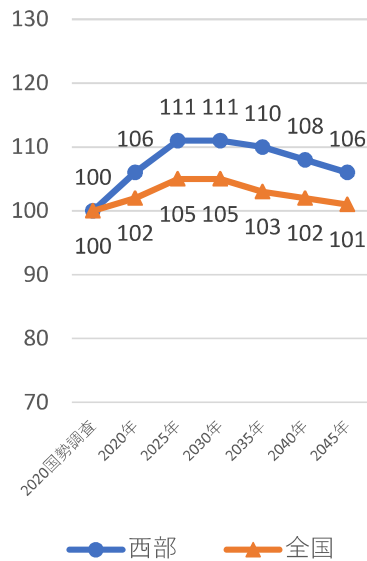
県央



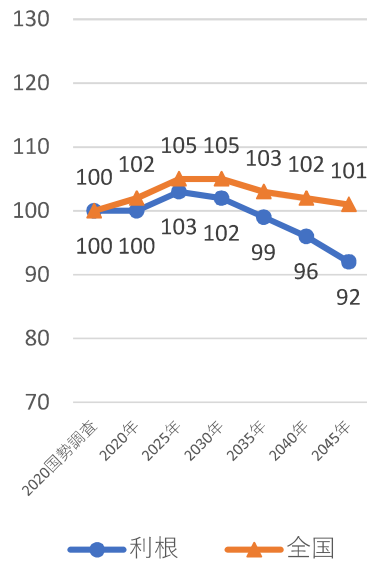
川越比企



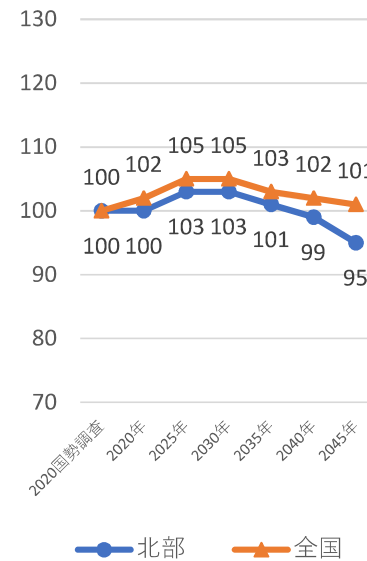
西部



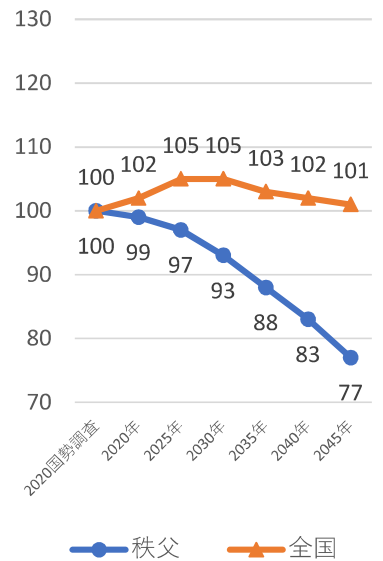
利根



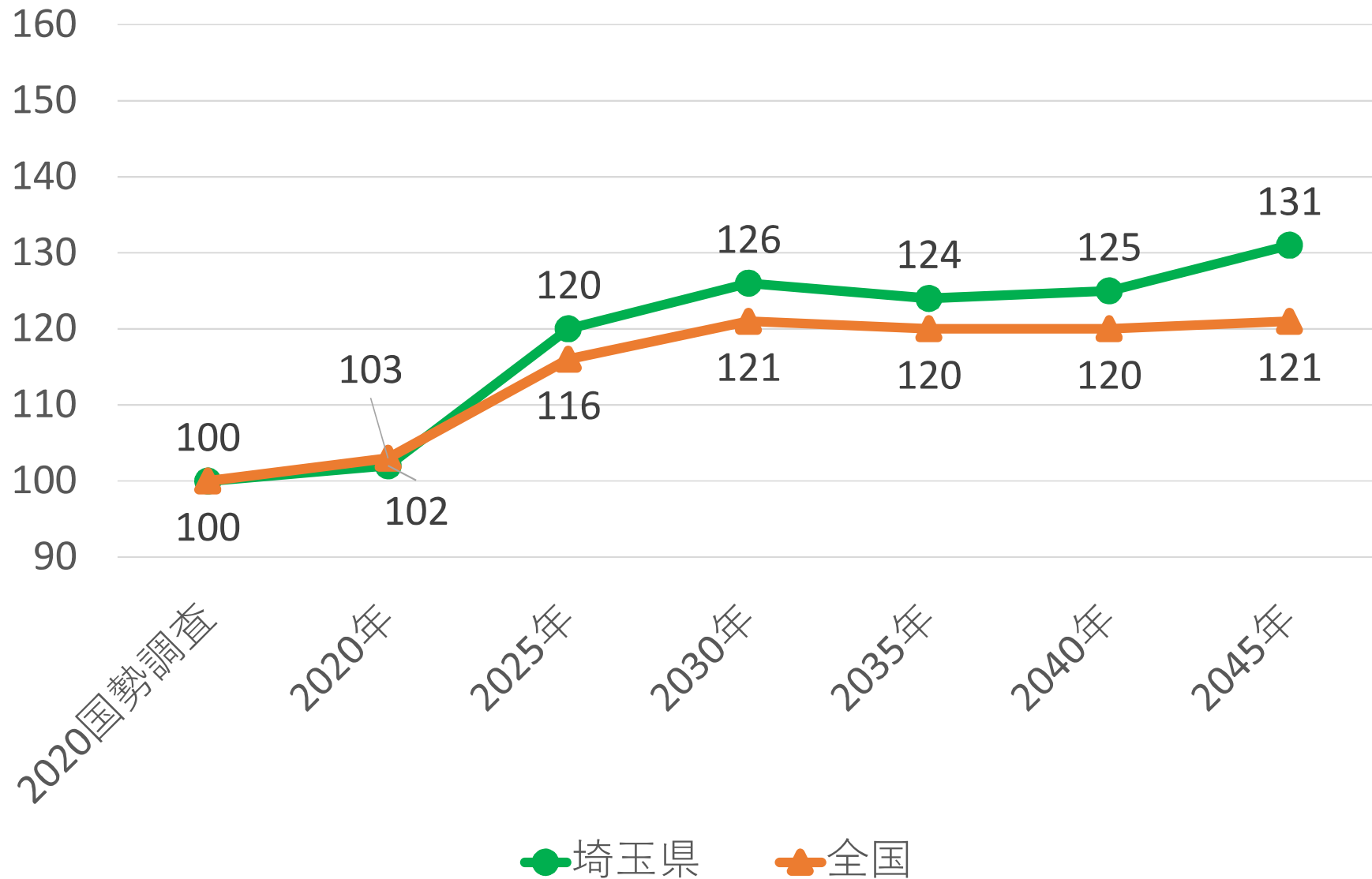
北部



秩父



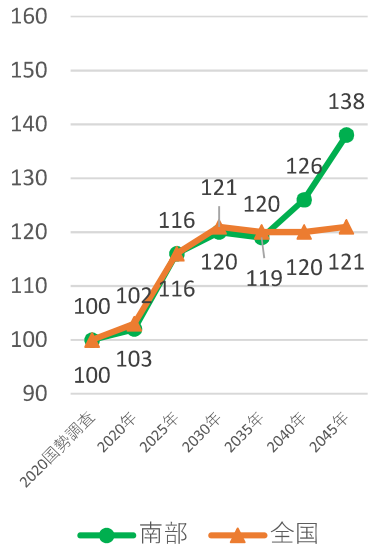
介護需要予測指数



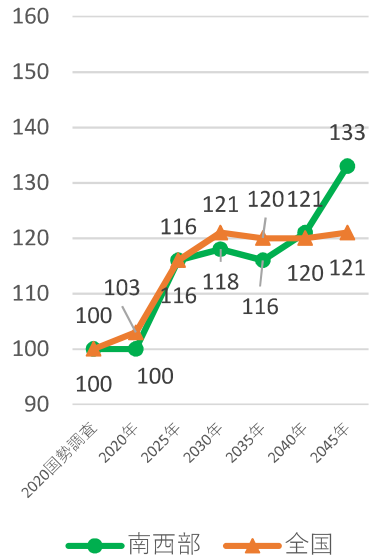
※出典：日本医師会地域医療情報システム（2020年国勢調査に基づく需要量=100として指数化）

介護需要予測指数（各圏域）

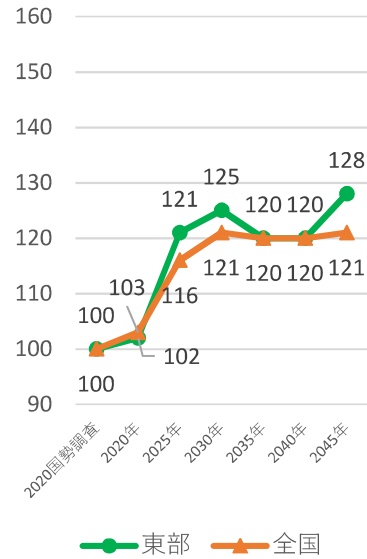
南部



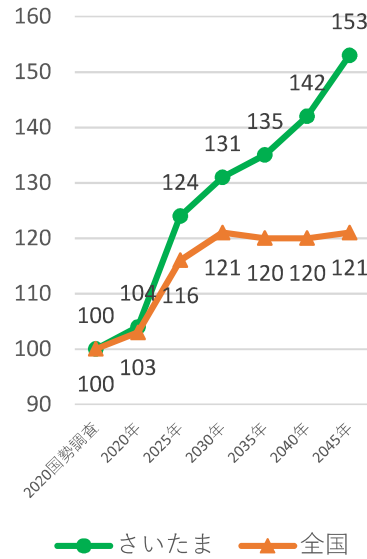
南西部



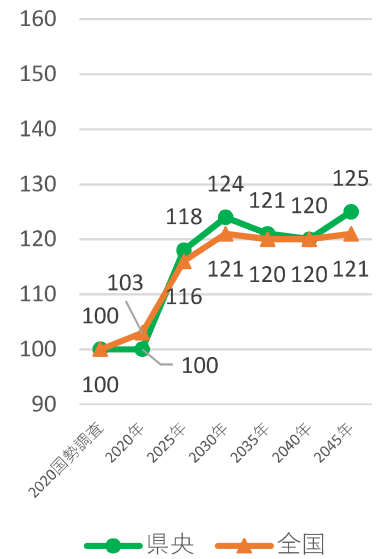
東部



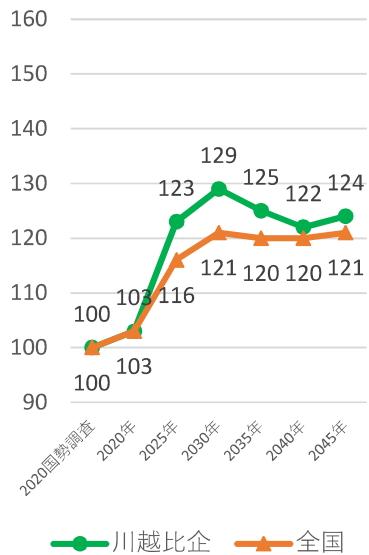
さいたま



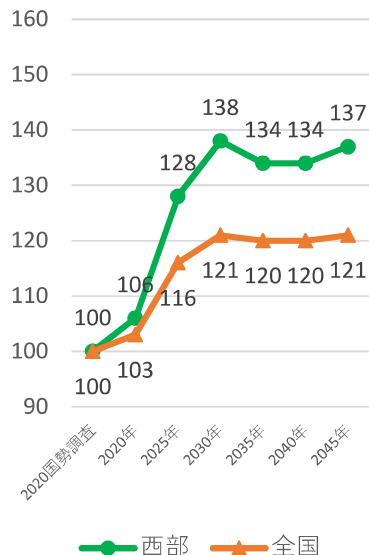
県央



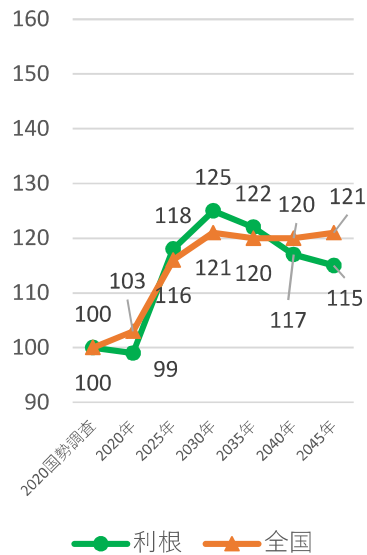
川越比企



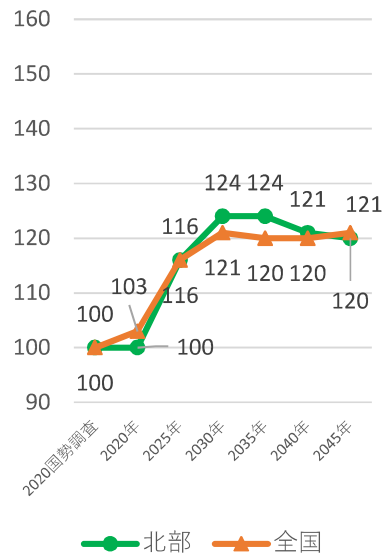
西部



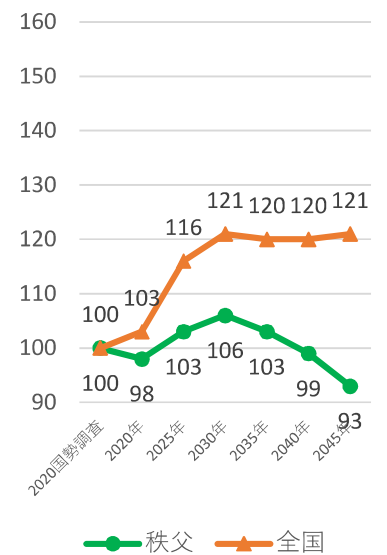
利根



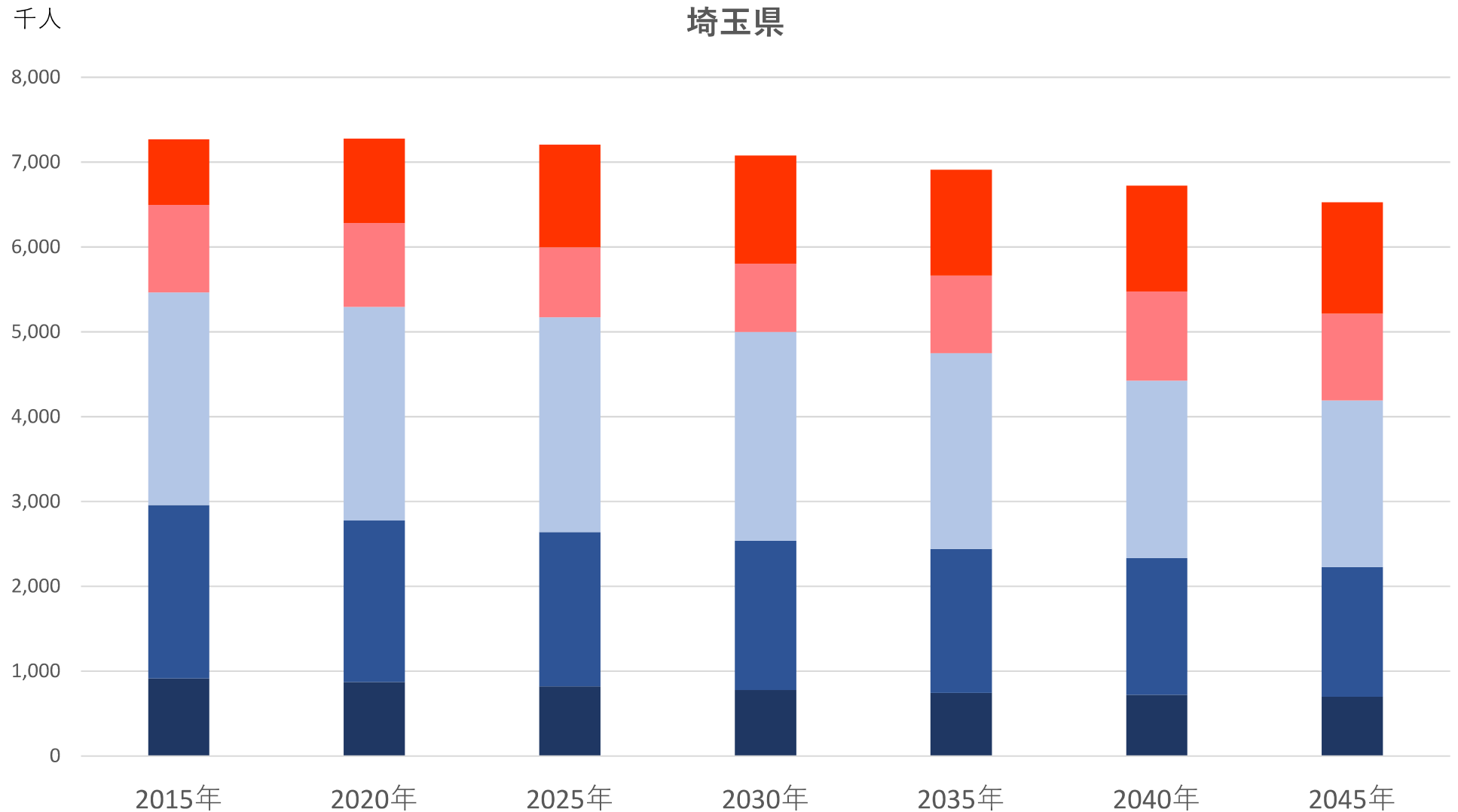
北部



秩父



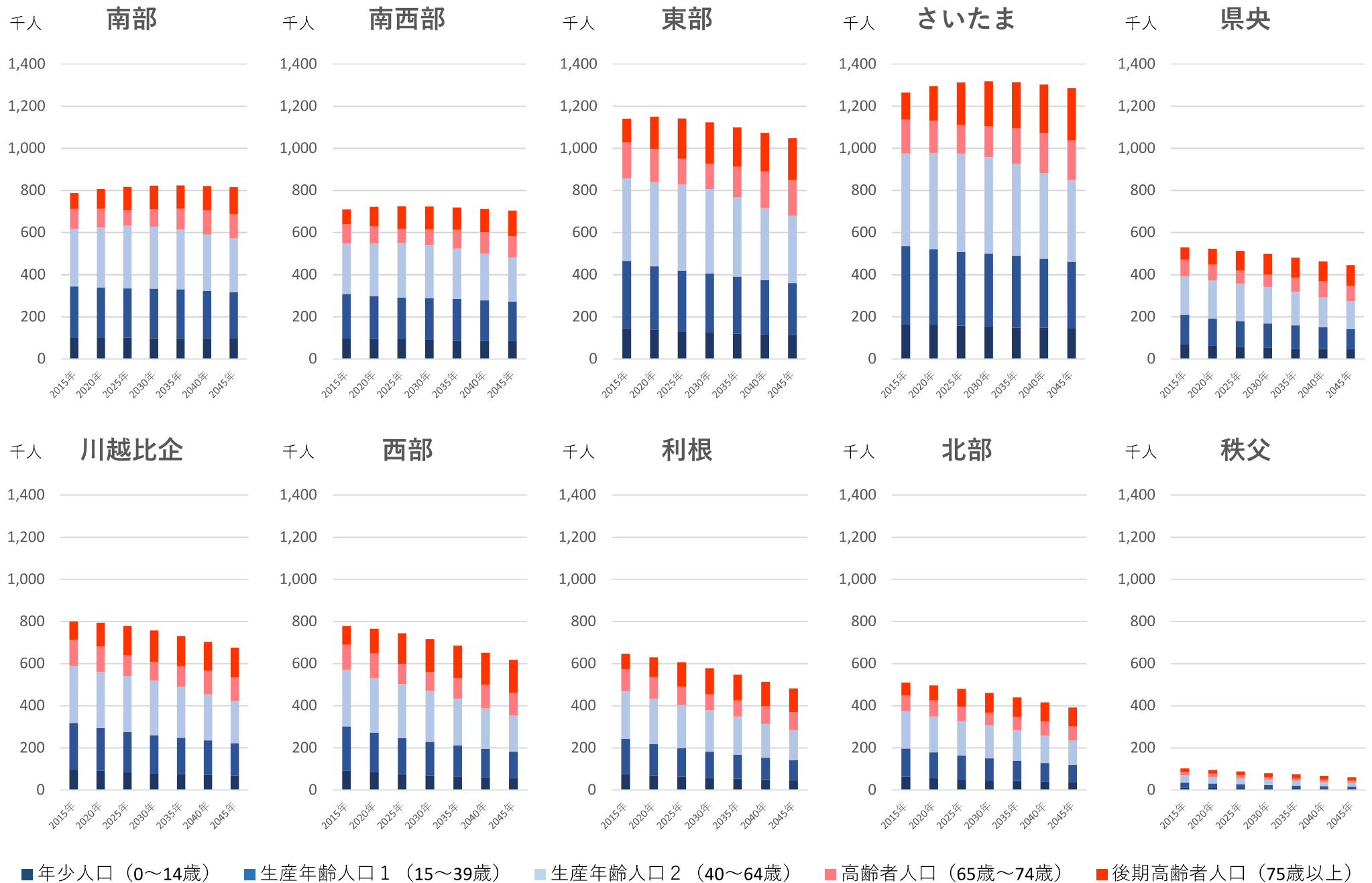
人口推計（2015年～2045年）



■年少人口（0～14歳） ■生産年齢人口1（15～39歳） ■生産年齢人口2（40～64歳） ■高齢者人口（65歳～74歳） ■後期高齢者人口（75歳以上）

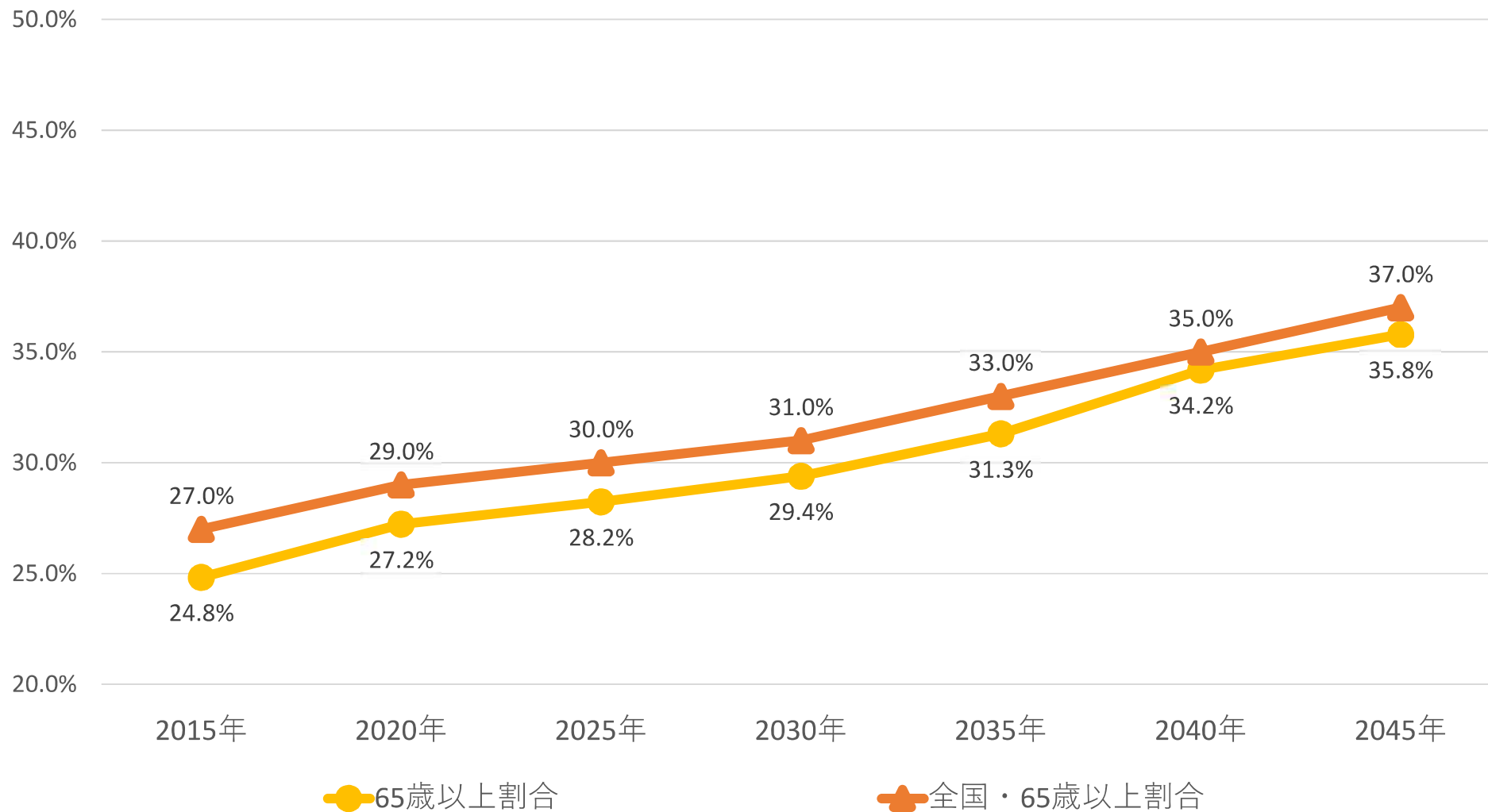
※出典：国立社会保障・人口問題研究所将来推計人口（平成29年）より作成

人口推計（2015年～2045年）（各圏域）



高齢者割合推計（2015年～2045年）

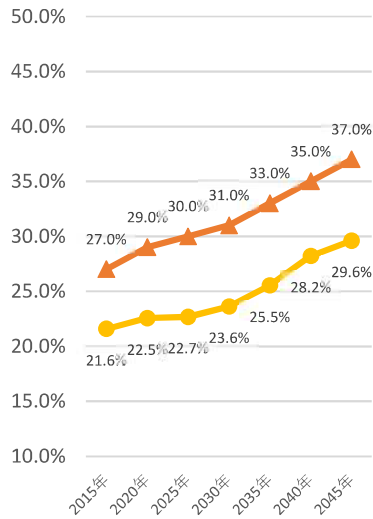
埼玉県



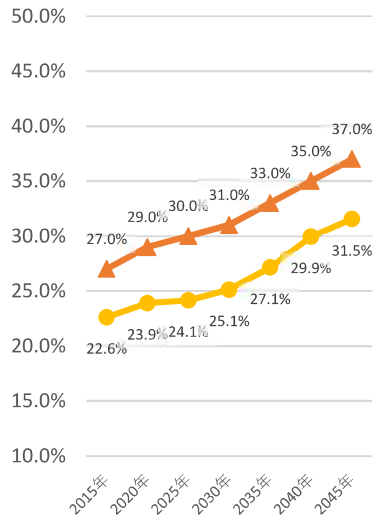
※出典：国立社会保障・人口問題研究所将来推計人口（平成29年）より作成

高齢者割合推計（2015年～2045年）（各圏域）

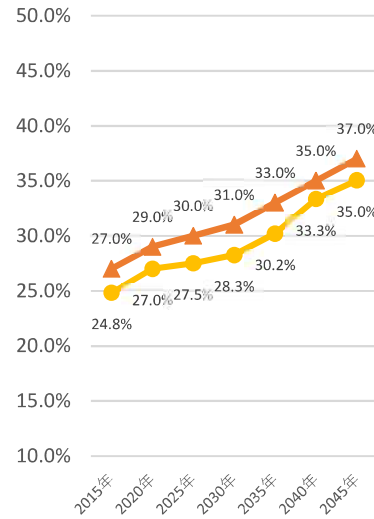
南部



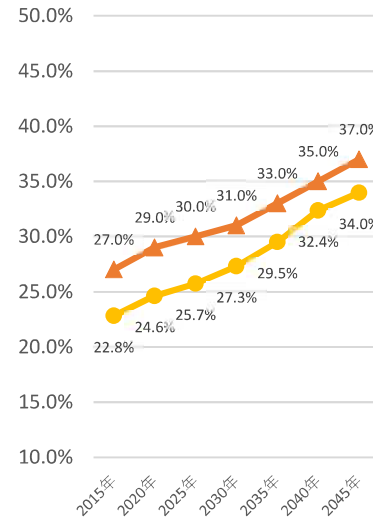
南西部



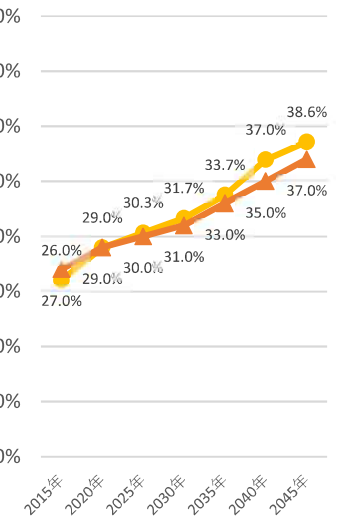
東部



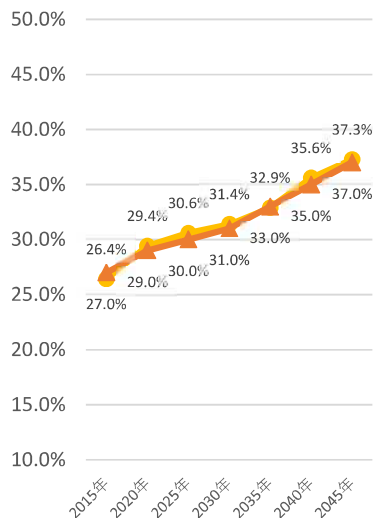
さいたま



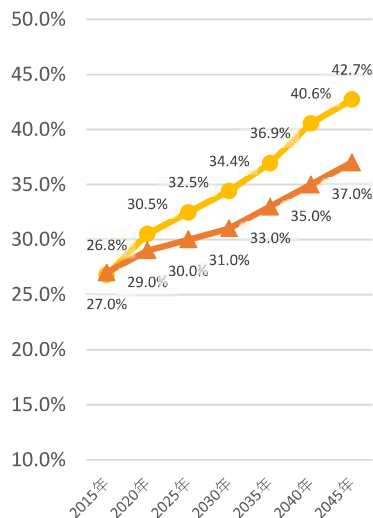
県央



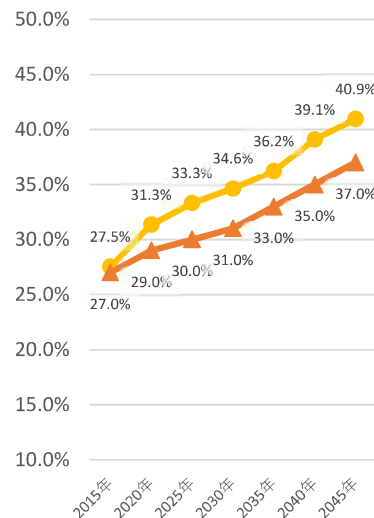
川越比企



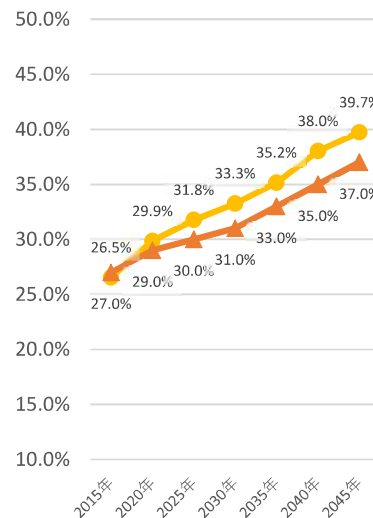
西部



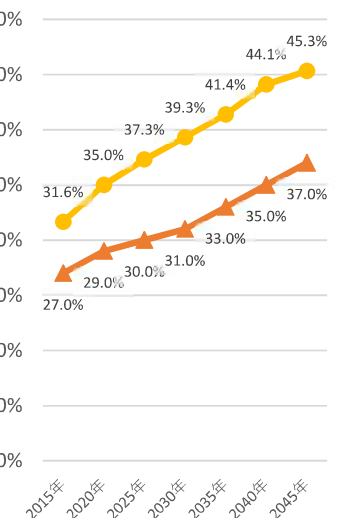
利根



北部



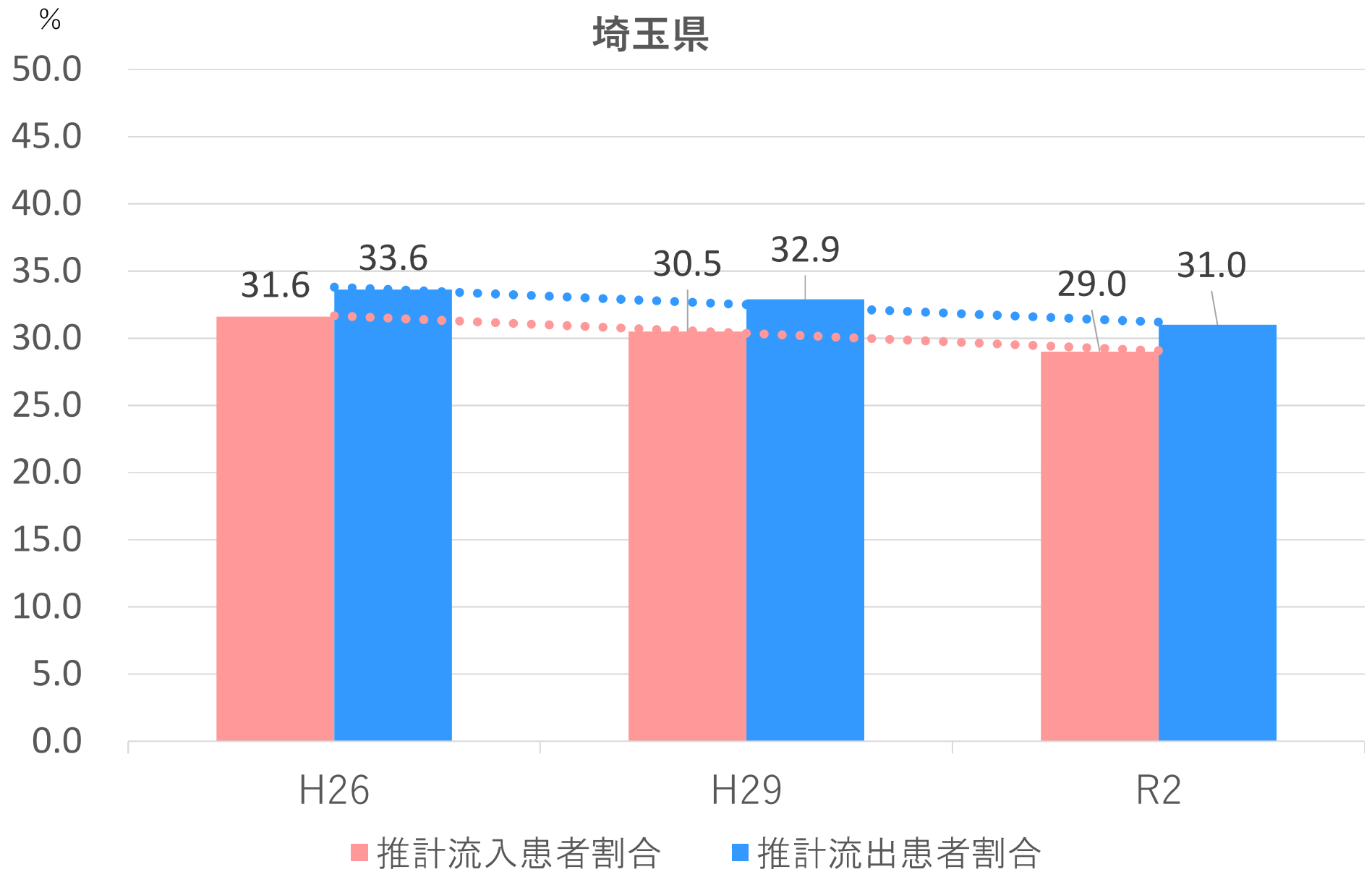
秩父



● 65歳以上割合

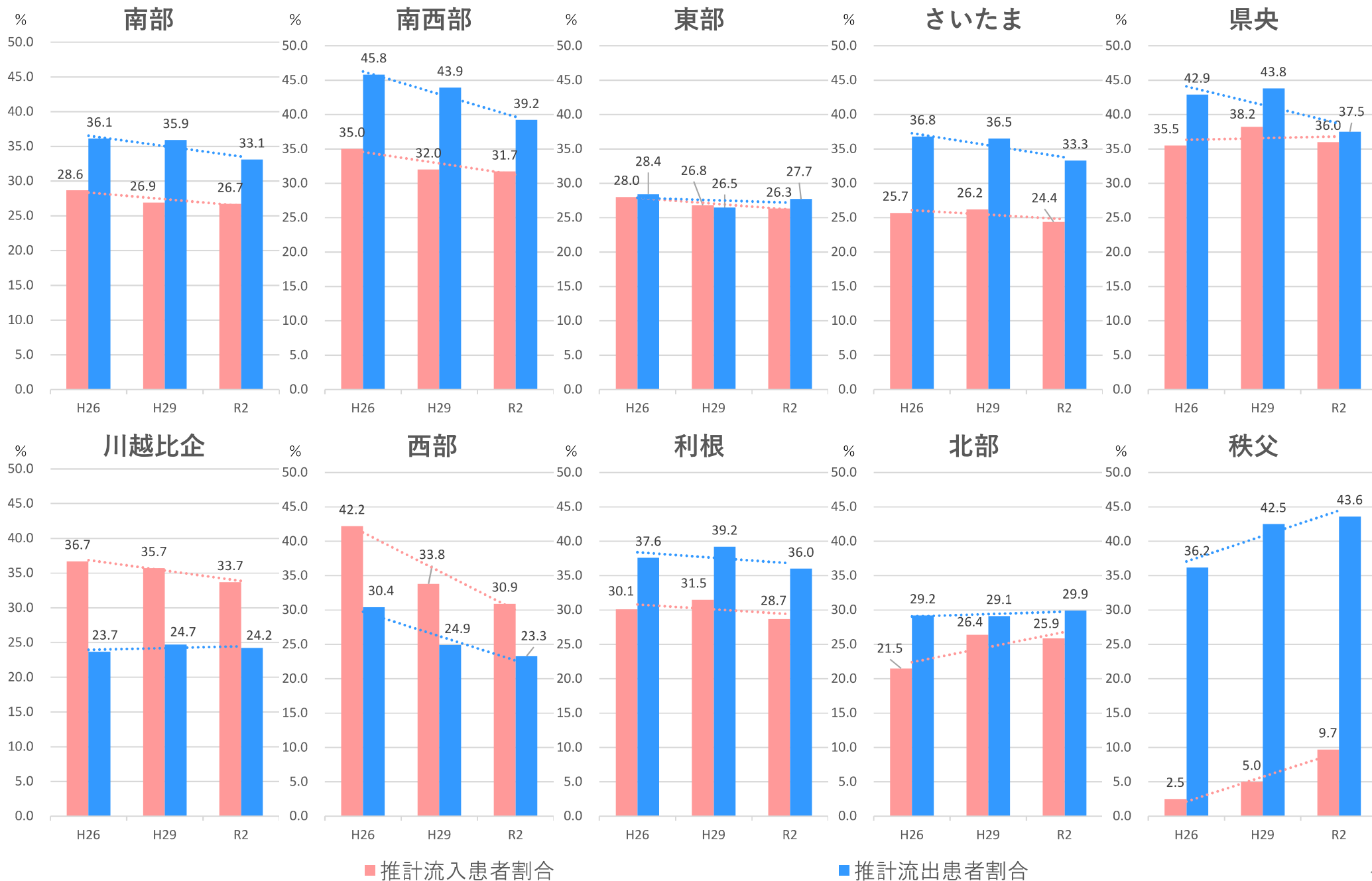
▲ 全国・65歳以上割合

患者流出入割合



※出典：患者調査より作成

患者流出入割合（各圏域）



埼玉県地域保健医療計画に基づく病床整備の進捗状況について(令和5年12月末時点)

【6次】

医療圏	医療機関名	所在地	計画*	整備病床	主な病床機能	着工済	開設済	開設予定年月
1 東部	順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院	越谷市	6次	200	救急、神経難病等			令和8年3月
	東部 計			200				
2 さいたま	(仮)順天堂大学医学部附属埼玉国際先進医療センター	緑区	6次	800	高度専門医療			令和9年11月
	さいたま 計			800				
計				1,000				

【7次】

医療圏	医療機関名	所在地	計画※	整備病床	主な病床機能	着工済	開設済	開設(予定)年月
3	かわぐちレディースクリニック	川口市	7次	12	周産期	○	○	令和2年4月
4	川口きゅうぼろリハビリテーション病院	川口市	7次	180	回復期リハ・地域包括ケア等	○	△	令和5年8月・11月・令和6年4月以降
5	ふれあい生協病院	川口市	7次	25	地域包括ケア	○	○	令和5年8月
6	安東病院	川口市	7次	7	地域包括ケア	○	○	令和4年8月
7	かわぐち心臓呼吸器病院	川口市	7次	20	心血管疾患			令和6年3月
8	公平病院	戸田市	7次②	28	地域包括ケア・緩和ケア			令和8年2月
9	はとがや病院*	川口市	7次②	60	地域包括ケア・療養			令和7年8月
10	川口さくら病院	川口市	7次②	50	救急医療・地域包括ケア・回復期リハ	○		令和6年4月
11	(仮)川口北部リハビリテーション病院	川口市	7次②	40	回復期リハ			令和8年3月
12	ふれあい生協病院	川口市	7次②	1	地域包括ケア	○	○	令和5年8月
13	埼玉協同病院	川口市	7次②	4	救急医療	○	○	令和5年8月
南部 計				427			136	

医療圏	医療機関名	所在地	計画※	整備病床	主な病床機能	着工済	開設済	開設(予定)年月
南西部	堀ノ内病院	新座市	7次	10	地域包括ケア	○	○	令和元年5月
	さくら記念病院	富士見市	7次	32	地域包括ケア	○	○	令和2年5月
	和光リハビリテーション病院	和光市	7次	36	回復期リハ	○	○	令和4年4月
	三芳野病院	三芳町	7次	12	地域包括ケア	○	○	令和元年12月
	ふじみの救急病院	三芳町	7次	19	救急(脳卒中)	○	○	令和2年12月
	朝霞台駅前みなみ耳鼻咽喉科	朝霞市	7次	3	救急(耳鼻科)	○	○	令和2年2月
	TMGあさか医療センター	朝霞市	7次②	8	がん医療・小児医療	○		令和6年2月
	塩味病院	朝霞市	7次②	23	地域包括ケア・回復期リハ			令和7年5月
	富家病院	ふじみ野市	7次②	20	地域包括ケア			令和7年4月
	ふじみの救急病院	三芳町	7次②	1	救急医療	○	○	令和5年4月
	埼玉セントラル病院	三芳町	7次②	13	回復期リハ・療養	○	○	令和5年6月
	南西部 計				177			126
東部	武里病院	春日部市	7次	46	在宅療養後方支援	○	○	令和2年6月
	リハビリテーション天草病院	越谷市	7次	4	回復期リハ	○	○	平成31年3月
	永井マザーズホスピタル	三郷市	7次	5	周産期	○	○	令和元年7月
	しらみず産婦人科クリニック	越谷市	7次	14	周産期	—	—	計画中止
	三愛会総合病院	三郷市	7次	96	救急・地域包括ケア	○	○	令和4年11月
	慶和病院	越谷市	7次	40	地域包括ケア	—	—	計画中止
	(仮)埼玉越谷病院	越谷市	7次	31	地域包括ケア	—	—	計画中止
	みさと健和病院	三郷市	7次	20	地域包括ケア			令和7年11月
	鳳永病院	草加市	7次	10	回復期リハ			令和8年3月
	春日部さくら病院	春日部市	7次②	15	療養	○	○	令和5年11月
	春日部厚生病院	春日部市	7次②	59	地域包括ケア・回復期リハ			令和8年3月
	埼玉草加病院	草加市	7次②	10	地域包括ケア			令和6年4月
	(仮)AOI吉川病院	吉川市	7次②	224	救急医療・地域包括ケア・回復期リハ・療養			令和8年3月
	北辰病院	越谷市	7次②	15	緩和ケア			令和8年1月
	新越谷病院	越谷市	7次②	121	地域包括ケア・回復期リハ・療養			令和7年12月
	(仮)タムス越谷病院	越谷市	7次②	172	地域包括ケア・回復期リハ			令和8年3月
	埼玉東部循環器病院	越谷市	7次②	12	心血管疾患			令和7年6月
	(仮)越谷北部病院 ⇒ (仮)越谷けやき病院	越谷市	7次②	135	療養			令和8年1月
十全病院 ⇒ 湖街ホスピタル	越谷市	7次②	56	回復期リハ	○		令和6年2月	
東部 計				1085			166	

医療圏	医療機関名	所在地	計画※	整備病床	主な病床機能	着工済	開設済	開設(予定)年月	
44	県央	伊奈病院	伊奈町	7次	30	地域包括ケア	○	○	令和5年8月
45		埼玉脳神経外科病院	鴻巣市	7次	19	救急・回復期リハ	○	○	令和3年6月
46		埼玉脳神経外科病院	鴻巣市	7次②	8	救急医療・回復期リハ	○	○	令和5年8月
47		こうのす共生病院	鴻巣市	7次②	6	地域包括ケア	○	○	令和5年11月
48		鈴木眼科	北本市	7次②	3	有床診療所	○	○	令和5年6月
		県央 計				66		66	
49	川越比企	丸木記念福祉メディカルセンター	毛呂山町	7次	50	地域包括ケア	○	○	令和元年10月
50		笠幡病院	川越市	7次	15	緩和ケア	—	—	計画中止
51		愛和病院	川越市	7次	6	周産期	○	○	令和2年2月
52		三井病院	川越市	7次	50	地域包括ケア	○	○	令和4年10月
53		東松山市立市民病院	東松山市	7次	36	救急医療	○	△	令和5年7月・令和6年4月
54		埼玉成恵会病院	東松山市	7次②	28	地域包括ケア			令和7年4月
55		菅野病院	坂戸市	7次②	25	地域包括ケア・療養			令和8年3月
	川越比企 計				210		118		
56	西部	埼玉医科大学国際医療センター	日高市	7次	56	がん医療	○	○	令和4年6月
57		武蔵台病院	日高市	7次	6	回復期リハ	○	○	令和元年8月
58		並木病院	所沢市	7次	3	地域包括ケア	○	○	令和元年6月
59		圏央所沢病院	所沢市	7次	45	地域包括ケア・在宅療養後方支援	○	○	令和4年5月
60		北所沢病院	所沢市	7次	35	地域包括ケア	○	○	令和4年10月
61		所沢リハビリテーション病院	所沢市	7次	30	回復期リハ	○	○	令和4年4月
62		豊岡整形外科病院	入間市	7次	12	地域包括ケア	○	○	令和2年4月
63		さやま地域ケアクリニック	狭山市	7次	19	在宅療養支援	○	○	令和3年8月
64		所沢美原総合病院	所沢市	7次②	60	脳卒中・心血管疾患・がん医療・救急医療	○	○	令和5年11月
65		(仮)敬寿会所沢病院 ⇒ (仮)所沢白翔会病院	所沢市	7次②	128	救急医療・地域包括ケア・回復期リハ			令和6年6月
66		明生リハビリテーション病院	所沢市	7次②	9	回復期リハ	○	○	令和5年10月
67		新所沢清和病院	所沢市	7次②	20	療養			令和7年10月
68		圏央所沢病院	所沢市	7次②	28	回復期リハ	○	○	令和5年11月
69		埼玉石心会病院	狭山市	7次②	20	救急医療	○		令和7年4月
70		豊岡整形外科病院	入間市	7次②	6	地域包括ケア	○	○	令和5年10月
71	旭ヶ丘病院	日高市	7次②	57	地域包括ケア・回復期リハ			令和8年3月	
	西部 計				534		309		

医療圏	医療機関名	所在地	計画※	整備病床	主な病床機能	着工済	開設済	開設(予定)年月
72	新久喜総合病院	久喜市	7次	91	高度専門医療	○	○	令和3年4月
73	羽生総合病院	羽生市	7次	80	回復期リハ、地域包括ケア	○		令和6年4月
74	パーク病院	白岡市	7次	20	在宅療養支援	○	○	令和3年4月
75	東埼玉総合病院	幸手市	7次	16	地域包括ケア	○	○	令和3年12月
利根 計				207			127	
計				2,706			1,048	

6次	1,000	未開設	2	1,000床
7次	1,241	開設済み	29	795床
		一部開設済み	2	99床
		未開設(延数)	6	247床
		計画中止	4	100床
7次②	1,465	開設済み	12	154床
		未開設	22	1311床
		計画中止	0	0床

* 6次: 令和5年12月末時点で未開設の第6次地域保健医療計画に基づく公募による整備予定病床

* 7次: 第7次地域保健医療計画に基づく公募(H30年度実施)による整備(予定)病床

* 7次②: 第7次地域保健医療計画の変更に基づく公募(令和4年度実施)による整備(予定)病床

* 第2はとがや病院に係る整備予定病床を含む(令和5年8月22日南部地域医療構想調整会議において病院整備計画の計画変更の協議済)

* 開設済欄「△」(一部開設)内容: 川口きゅうぼらリハビリテーション病院87床、東松山市立市民病院12床

埼玉県保健医療計画に基づく病床整備計画報告書

1 整備計画概要

医療機関名	医療法人社団武蔵野会 TMG あさか医療センター
所在地	埼玉県朝霞市大字溝沼1340番地の1
整備（増床）病床数	8床
（医療機能別内訳）	がん医療4床、小児医療4床

2 開設年月：令和 6年 2月

3 病床整備による地域医療課題への対応目標

- 埼玉県南西部医療圏において血液内科及び小児外科入院医療を行える医療機関は当院を含めて何れも3病院と少ない状況であり、入院医療を提供する病床の不足が見込まれます。当院はこれまで地域に根ざした急性期医療、救急医療を担ってまいりましたが、病床数不足に伴い血液内科及び小児外科の入院医療を十分に提供出来ない状態でした。
- 今後も血液内科及び小児外科医療のニーズは更に高まると予測される中、令和6年2月より小児外科医師を1名増員の2名体制になり、令和6年4月より血液内科常勤医師1名増員の4名体制になる予定でございます。今回の病床整備の実現もあり更に、当院における血液内科及び小児外科患者の入院医療提供が強化され、今まで以上に地域医療に貢献することを目標といたします。

4 他医療機関・施設等との連携・協議状況

年月	相手方	連携・協議内容
令和5年4月～ 令和6年1月	<ul style="list-style-type: none"> ・新座志木中央総合病院 ・新座病院 ・TMG 宗岡中央病院 ・東所沢病院 ・狭山神経内病院 ・TMG サテライトクリニック朝霞台 ・グリーンビレッジ朝霞台 	埼玉県南西部の戸田中央メディカルケアグループ施設における病病連携、病診連携、介護老人保健施設との連携協議を毎月開催
令和5年4月～ 令和6年1月	・連携医療機関（病院、診療所、クリニック）	連携医療機関（病院、診療所、クリニック）との連携については適宜訪問を実施

5 その他（地域での医療連携での取組、新型コロナウイルス感染症の影響など）

- 新型コロナウイルス感染症が5類感染症移行後も入院・外来患者の安心・安全な医療提供すべく発熱外来、感染症対応病床の運用を継続しております。また、院内に入る方へマスク着用のお願いや入院患者の面会について制限を行っております。

令和5年度病院整備計画の再公募の採択決定について

資料4-1

(令和6年2月2日付け報道発表)

二次保健 医療圏	公募対象病床数 (A)	応募 医療機関数	応募 病床数	採択 医療機関数	採択 病床数(B)	不足数 (B-A)
南 部	61床	1	24床	1	24床	▲37床
県 央	30床	1	8床	1	8床	▲22床
川越比企	207床	4	157床	4	157床	▲50床
合 計	298床	6	189床	6	189床	▲109床

採択した病院整備計画一覧

(令和6年2月2日付け報道発表)

二次保健 医療圏	医療機関名 (計画所在市)	既存病床数	整備 病床数	医療機能 (4区分)	病床機能
南部	公平病院 (戸田市)	72	24	回復期	地域包括ケア
県央	こうのす共生病院 (鴻巣市)	108	8	急性期	救急医療
川越比企	若葉病院 (坂戸市)	112	8	慢性期	療養
	菅野病院 (坂戸市)	67	8	慢性期	療養
	(仮称)富家療養病院 (川越市)	— (新病院)	120	慢性期	療養
	(仮称)しらさき川越病院 (川越市)	19 (有床診療所)	21	回復期	地域包括ケア

第8次地域保健医療計画(案)に基づく病床公募について

資料4-2

- 第8次地域保健医療計画(案)において、新たに474床(A)の病床整備が可能とされた。これに、令和5年度公募における未配分病床数等(B)～(C)を加算すると、「5圏域・637床」について病床整備が可能。
- 2月定例県議会における第8次計画(案)の議決が前提であるが、埼玉県地域医療構想で推計した 2025年における必要病床数の確保のため、5圏域の病床公募を進める予定。

二次保健医療圏	第8次計画(案) 新たに整備可能となる病床数 (A)	令和5年度公募 未配分病床数 (B)	令和5年度 計画中止病床数 (C)	公募可能病床数 (A+B+C)
南部	123	37	—	160
東部	73	—	54	127
県央	4	22	—	26
川越比企	204	50	—	254
西部	70	—	—	70
合計	474	109	54	637

【スケジュール】

令和6年 2月～3月 地域医療構想調整会議(募集する医療機能の協議)
 5月(予定) 医療審議会(公募実施の諮問)→病床公募の開始 (応募条件:令和7年度までに着工)
 9月～10月(予定) 病院整備計画の受付

埼玉県 地域保健医療計画（第8次）案 について①

参考資料 2

策定スケジュール

地域保健医療計画推進協議会

- 以下について協議
- 第1回 施策体系 (6月)
 - 第2回 骨子及び指標 (8月)
 - 第3回 本文案 (10月)
 - 第4回 県民コメントの反映 (1月)

医療審議会

医療法第30条の4
第15項に基づく
諮問及び
これに対する答申

県議会

2月定例会に議案提出

第1部 基本的な事項

人口減少・超少子高齢化という歴史的な課題に対応し、
将来にわたり持続可能で質の高い保健医療体制を確保する

▶ 基本理念

1 ポストコロナにおける新興感染症発生・まん延時に向けた対策

- ・医療機関・検査機関・宿泊施設等と平時から協定を締結
- ・感染症発生時に適切な対応ができる人材を育成
- ・保健所の体制確保、衛生研究所の検査体制の整備と機能強化

2 今後増大する多様な医療需要に対応できる医療従事者の確保

- ・医学生向け奨学金制度等の活用
- ・認定看護師資格取得や特定行為研修の受講支援

3 安心と活気にあふれる高齢社会の実現に向けた健康づくりの推進

- ・県、市町村、企業、民間団体等の多様な主体による健康づくりの取組
- ・ロコモティブシンドロームやフレイル予防を通じた生活機能の維持・向上
- ・乳幼児期から高齢期を通じ、生涯を通じた歯・口腔の健康づくり

4 誰もが安心して自分らしい暮らしができる、多様な方々が共生する社会の構築

- ・小児・AYA世代のがん患者に対する療養支援体制を構築
- ・女性、若者、中高年、失業者、年金受給者など誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現に向け、対策を強化
- ・在宅難病患者一時入院事業に取り組み、レスパイトや風水害等に備えた事前の避難的入院ができる環境を整備

▶ 計画期間

令和6年度（2024年度）から令和11年度（2029年度）までの6年間
（3年後に中間見直し）

▶ 医療圏

現行計画と同様「埼玉県5か年計画」の10の地域区分を2次保健医療圏に設定

▶ 基準病床数 ➡ 別紙のとおり

第2部 くらしと健康

誰もが、健康で、生き生きと暮らす健康長寿社会の実現を目指す

▶ **健康づくり対策** ➡ 多様な主体により全世代の健康づくりを推進するため、循環器疾患、糖尿病、慢性腎臓病（CKD）や慢性閉塞性肺疾患（COPD）等の生活習慣病の発症予防、重症化予防に取り組む。

▶ **歯科保健対策** ➡ 誰一人取り残さない歯科口腔保健、健康寿命の延伸、健康格差の縮小を目指し、妊娠期から子育て期、成人期、高齢期と、生涯を通じた歯・口腔の健康づくりに取り組む。

▶ **アレルギー疾患対策** ➡ 近年増加傾向にあるアレルギー疾患を有する者が、県内どこでも適切な医療を受けられ、環境に応じ必要な支援を受けることができるよう、医療人材の育成、患者支援に携わる関係者の資質向上等、体制を整備する。

▶ **健康危機管理体制の整備充実** ➡ 感染症、食中毒など県民の生命、健康の安全を脅かす事態に対し、健康危機管理マニュアルの整備等による危機管理体制の充実・強化に取り組む、迅速・的確に対応できる体制を整備する。

埼玉県 地域保健医療計画（第8次）案 について②

第3部 医療の推進

疾病、事業ごとの医療提供体制等の整備を行う

- ▶ **がん医療** ▶▶▶ がん診療連携拠点病院等を中心とした質の高い医療提供体制の整備及び緩和ケアが適切に提供される体制を整備する。また、がん患者の就労に関する相談支援や、治療に伴う外見変化に対するケアの充実に取り組む。
- ▶ **循環器医療** ▶▶▶ 脳卒中及び心筋梗塞等の発症予防・重症化予防に向けた生活習慣の改善や早期受診の重要性の普及啓発、急性期、回復期から社会復帰に向けた切れ目のない医療提供、リハビリテーションを通じ、患者支援体制の充実に取り組む。
- ▶ **精神疾患医療** ▶▶▶ 多様な精神疾患等に適切に対応するため、個々の医療機関の役割や機能等を明確にし、連携体制を整備する。また、精神疾患の救急医療体制の充実等により、誰もが安心して自分らしい暮らしができるよう取り組む。
- ▶ **救急医療** ▶▶▶ 搬送困難事案を削減するため、救急車適正利用の促進、受入医療機関の整備促進、救急医療情報システムを活用した救急搬送の強化等に取り組む。
- ▶ **災害時医療** ▶▶▶ 災害医療コーディネート体制の整備、多職種参加の訓練の実施等により、災害時に県民が必要な医療を受けられる体制を構築する。
- ▶ **周産期医療** ▶▶▶ 母体・新生児搬送調整等によるハイリスク分娩への対応により、全ての妊産婦が分娩のリスクに応じ出産できる体制を構築する。
- ▶ **小児医療** ▶▶▶ 身近な地域で夜間・休日に初期救急医療を受けられる体制の充実、重症・重篤患者に迅速かつ適切な救命措置を行う小児救命救急センター等の体制の充実、医療的ケア児の在宅支援を担う人材の養成及び多職種連携体制の構築に取り組む。
- ▶ **感染症医療** ▶▶▶ 関係機関との協定締結により、必要な体制の迅速かつ確実な立ち上げを確保するとともに、平時から感染症対応人材を育成し、医療機関の感染症への対応力の向上を図る。
- ▶ **在宅医療の推進** ▶▶▶ 入退院支援、日常療養生活支援、急変時対応及び在宅での看取りについて、医療や介護の多職種連携を図り、在宅医療の提供体制を構築する。

第4部 地域医療構想

県民が住み慣れた地域で必要なサービスが受けられるよう、令和7年（2025年）における医療需要を基に、本県の医療提供体制整備の方向性と地域医療構想の推進体制を示す。

第5部 医療従事者の確保等

今後増大する多様な医療需要に対応できる医療従事者を確保する

- ▶ **医師の確保** ▶▶▶ 今後増大する多様な医療需要や地域偏在や診療科偏在を解消するため、医学生向け奨学金制度の活用等による医師確保を図るとともに、臨床研修医や専攻医の確保の取組を促進する。
- ▶ **医療従事者等の確保** ▶▶▶ 認定看護師資格取得や特定行為研修の受講支援等により、専門性の高い看護職員を育成・確保する。また、薬剤師の資質向上を図るとともに、薬剤師の就労状況を把握し、必要な確保策を検討する。

第6部 医療費適正化計画

県民の生活の維持・向上を図りながら医療費の適正を図る

- ▶ **住民の健康の保持の推進** ▶▶▶ 医療保険者による特定健康診査・特定保健指導の推進、市町村による健康増進事業の支援、保険者協議会を通じた連携体制の推進等により、県民一人一人が望ましい生活習慣を実践できるよう取り組む。
- ▶ **医療の効率的な提供の推進** ▶▶▶ 医療機能の分化・連携や、医療・介護の連携により、限られた医療資源を効率的に活用するとともに、多剤・重複投薬の防止や残薬対策の推進、ジェネリック医薬品の使用推進に取り組む。

計画の進捗評価

- ▶ **42指標** を設定（別紙のとおり）。達成状況を評価しPDC Aサイクルを活用して計画を着実に推進していく。

【新たに設定する 主な指標例】
・新興感染症発生時における病床の確保数
・看護師の特定行為研修修了者 等

【別紙】第8次地域保健医療計画 基準病床数（一般病床及び療養病床）について

二次保健 医療圏	A	B	A・Bの比較	C	D	(D - C)	参考
	既存病床数	基準病床数	過剰／ 非過剰	許可等病床数 (整備予定を含む)	必要病床数	新たに整備 可能となる 病床数	基準病床数 (7次計画中間見直し)
南 部	4,781	5,271	非過剰	4,902	5,025	123	4,912
南 西 部	4,633	4,609	過 剰	4,777	4,777	0	4,633
東 部	8,598	9,192	非過剰	8,862	8,935	73	8,749
さいたま	7,612	9,896	非過剰	7,917	7,664	0	7,566
県 央	3,289	4,319	非過剰	3,530	3,534	4	3,323
川越比企	6,825	7,587	非過剰	7,448	7,652	204	7,232
西 部	7,697	7,767 (特例加算の317床を含む)	過 剰	7,881	7,951	70	7,951
利 根	4,238	4,906	非過剰	4,651	4,630	0	4,284
北 部	3,562	3,797	非過剰	3,913	3,442	0	2,802
秩 父	753	580	過 剰	791	600	0	546
合計	51,988	57,924		54,672	54,210	474	51,998

➡ 地域医療構想調整会議等での議論を踏まえ、地域医療構想で推計した2025年における必要病床数（54,210床）を確保する。

* 西部保健医療圏は、国の算定式によると「病床過剰」の圏域となるが、地域医療構想で推計した2025年における必要病床数に向けて整備を行うため、厚生労働大臣に対し、特例により病床数を加算する協議を行う

(参考) 埼玉県 地域保健医療計画 (第8次) 指標一覧

指標名	数値	指標名	数値
①健康寿命 (65歳に到達した人が「要介護2」以上になるまでの期間)	[現状] 男性: 18.01年、女性: 20.86年 ➡ [R11] 男性: 18.83年、女性: 21.58年	②災害時連携病院の指定数	[現状] 18 病院 ➡ [R11] 40病院
②日常生活に制限のない期間の平均 (年)	[現状] 男性: 73.48年、女性: 75.73年 ➡ [R10] 男性: 74.60年、女性: 76.17年	②【新】病院のBCP策定率	[現状] 39.2 % ➡ [R11] 65 %
③【新】食塩摂取量	[現状] 10.2g/日 ➡ [R11] 7.5g/日 未満	②【新】母体・新生児搬送コーディネーターの母体搬送調整で4回以上の受入照会を行った割合	[現状] 18.7 % ➡ [R11] 15 %
④12歳児でう蝕のない者の割合	[現状] 78.2 % ➡ [R11] 87.0 %	②【新】NICU・GCU長期(1年以上)入院児数 (医療の必要性から入院が不可欠な児を除く)	[現状] 7 人 ➡ [R11] 0 人
⑤生活習慣病(がん、心疾患、脳卒中等)、認知症に対応可能な歯科医療機関数	[現状] 2,266 機関 ➡ [R11] 3,600 機関	②④小児救急搬送で4回以上の受入照会を行った割合	[現状] 2.8 % ➡ [R11] 2.0 %
⑥糖尿病と歯周病に係る医科歯科連携協力歯科医療機関数	[現状] 700 機関 ➡ [R11] 1,200 機関	②⑤夜間や休日も小児救急患者に対応できる第二次救急医療圏の割合	[現状] 92.9 % ➡ [R11] 100 %
⑦在宅歯科医療実施登録機関数	[現状] 874 機関 ➡ [R11] 1,200 機関	②⑥【新】新興感染症発生時における病床の確保数 (現状) 0床 ➡ 流行初期: 1,200 床、流行初期以降: 2,000 床 (令和6年9月までに確保し、その後確保数を維持する)	[現状] 0 床 ➡ [R8] 542 人
⑧食品関連事業所における製品等の自主検査実施率	[現状] 66.5 % ➡ [R8] 100 %	②⑦感染症専門研修受講者数	[現状] 114 人 ➡ [R8] 542 人
⑨がん検診受診率	[現状] 胃がん 男性: 42.3 %、女性: 33.1 % 肺がん 男性: 48.6 %、女性: 43.4 % 大腸がん 男性: 44.8 %、女性: 41.3 % 乳がん 42.5 %、子宮頸がん 38.2 % ➡ [R10] 全てのがん種の受診率 60 %	②⑧訪問診療を実施する医療機関数 (在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料の届出医療機関数)	[現状] 894 か所 ➡ [R8] 1,000 か所 ➡ [R11] 1,080 か所
⑩救急要請(覚知)から救急医療機関への搬送までに要した時間	[現状] 47.4 分 ➡ [R11] 39.4 分	②⑨訪問看護ステーションに従事する訪問看護職員数	[現状] 3,280 人 ➡ [R8] 4,005 人 ➡ [R10] 4,300 人
⑪【新】在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の割合	[現状] 59.2 % ➡ [R11] 62.16 %	③⑩地域連携薬局の認定を取得した薬局数	[現状] 227 薬局 ➡ [R8] 800 薬局
⑫【新】在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患患者の割合	[現状] 91.5 % ➡ [R11] 93.0 %	③⑪「患者さんのための3つの宣言」実践登録医療機関の割合	[現状] 57.8 % ➡ [R11] 63.5 %
⑬【新】糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づく受診勧奨に応じた率	[現状] 10.4 % ➡ [R11] 14.0 %	③⑫【新】薬物乱用防止指導員による薬物乱用防止教室を実施した学校数及び受講者数	[現状] 164 校 34,990 人 ➡ [R11] 230 校 65,000 人
⑭特定健康診査受診率	[現状] 56.0 % ➡ [R11] 70 %	③⑬ジェネリック医薬品の数量シェア	[現状] 84.0 % ➡ [R11] 80.0 %以上 (現状値を下回らないように取り組む)
⑮自殺死亡率(人口10万人当たり)	[現状] 15.2 ➡ [R8] 12.6 以下	③⑭10代~30代の献血者数	[現状] 74,756 人 ➡ [R11] 90,720 人
⑯精神病床における慢性期(1年以上)入院患者数	[現状] 5,486 人 ➡ [R8] 5,349 人	③⑮医療施設(病院・診療所)の医師数	[現状] 13,057 人 ➡ [R8] 16,343 人
⑰精神病床における入院後3か月時点の退院率	[現状] 60.3 % ➡ [R8] 68.9 %	③⑯専攻医(後期研修医)の採用数	[現状] 747 人 ➡ [R8] 1,670 人 (R4年度~R5年度の累計) (R4年度~R8年度の累計)
⑱かかりつけ医認知症対応力向上研修の修了者数	[現状] 1,614 人 ➡ [R8] 2,300 人	③⑰就業看護職員数	[現状] 69,532 人 ➡ [R8] 79,802 人
⑲重症救急搬送患者の医療機関への受入照会が4回以上となってしまう割合	[現状] 7.2 % ➡ [R11] 2.4 %	③⑱【新】看護師の特定行為研修修了者	[現状] 133 人 ➡ [R11] 610 人
		③⑲特定保健指導の実施率	[現状] 18.7 % ➡ [R11] 45 %
		④⑰メタボリックシンドローム該当者及び予備群の平成20年度と比べた減少率 (特定保健指導対象者の割合の減少率)	[現状] 11.4 % ➡ [R11] 25 %
		④⑱特定健康診査受診率(市町村国民健康保険実施分)	[現状] 38.2 % ➡ [R11] 60 %以上
		④⑲特定保健指導実施率(市町村国民健康保険実施分)	[現状] 19.4 % ➡ [R11] 60 %以上

令和5年度外来機能報告に係る 紹介受診重点医療機関の協議について

資料5

● 埼玉県における協議方針

		意向あり	意向なし
紹介受診重点外来の基準	満たす	①	②
	満たさない	③	—

【紹介受診重点外来の基準】

初診に占める紹介受診重点外来（※）の割合が40%以上かつ再診に占める紹介受診重点外来の割合が25%以上

※医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来、高額等の医療機器・設備を必要とする外来、特定の領域に特化した機能を有する外来

①	特別な事情がない限り、紹介受診重点医療機関とする
②	当該医療機関の意向を第一に考慮しつつ、紹介受診重点医療機関の趣旨を踏まえ当該医療機関の意向を再度確認しつつ、地域の医療提供体制の在り方を踏まえた協議を行う
③	紹介率・逆紹介率※を活用しつつ、当該医療機関の意向を踏まえた協議を行う

※国ガイドラインにおける参考水準は、紹介率50%以上かつ逆紹介率40%以上である。

● 紹介受診重点医療機関の通知・公表

- 医療機関の意向と調整会議の結論が一致したものに限り、紹介受診重点医療機関として県ホームページ等で公表
※既に紹介受診重点医療機関として公表されている医療機関も、公表の継続について調整会議で協議
- 公表内容や公表日については、県から厚労省及び該当医療機関へ通知

● 診療報酬上の取扱い

- 紹介受診重点医療機関入院診療加算・連携強化診療情報提供料の算定：公表日から算定可能
- 紹介状なしで受診する場合等の定額負担の徴収：公表の日から6か月間の経過措置（周知期間）を経て請求開始

基準と意向が合致するもの（南西部圏域・継続）

1 紹介受診重点外来の基準を満たしており紹介受診重点医療機関を継続する意向を有する医療機関

No	種別	区域	市町村	医療機関名	初診基準	再診基準	参考水準		基準該当の有無	紹介受診重点医療機関となる意向の有無	(参考) 病床数 (令和5年7月1日現在)	(参考) 特定機能病院	(参考) 地域医療支援病院	(参考) 紹介受診重点医療機関
					A	B	C	D						
1	病院	南西部	和光市	独立行政法人国立病院機構埼玉病院	初診の外来延べ患者数に対する紹介受診重点外来患者数の割合	再診の外来の患者延べ数に対する紹介受診重点外来患者数の割合	紹介率 (R4.7月～R5.3月)	逆紹介率 (R4.7月～R5.3月)	A: 40%以上 かつ B: 25%以上	○	550		○	○

協議案

基準と意向が合致していることから、上記医療機関について県ホームページ等における、紹介受診重点医療機関の公表を継続することとしたい。

(参考) 紹介受診重点外来について

○外来機能報告等に関するガイドライン (抜粋)

以下の①～③のいずれかの外来について、紹介受診重点外来とする。

① 医療資源を重点的に活用する入院の前後の外来

・ 次のいずれかに該当する入院を「医療資源を重点的に活用する入院」とし、その前後30日間の外来の受診を、「紹介受診重点外来」を受診したものとする (例：がんの手術のために入院する患者が術前の説明・検査や術後のフォローアップを外来で受けた等)。

▶ Kコード (手術) を算定

▶ Jコード (処置) のうちD P C入院で出来高算定できるもの (※1) を算定

※1：6000 cm²以上の熱傷処置、慢性維持透析、体幹ギプス固定等、1000点以上

▶ Lコード (麻酔) を算定

▶ D P C算定病床の入院料区分

▶ 短期滞在手術等基本料2、3を算定

② 高額等の医療機器・設備を必要とする外来

・ 次のいずれかに該当する外来の受診を、「紹介受診重点外来」を受診したものとする。

▶ 外来化学療法加算を算定

▶ 外来放射線治療加算を算定

▶ 短期滞在手術等基本料1を算定

▶ Dコード (検査)、Eコード (画像診断)、Jコード (処置) のうち地域包括診療料において包括範囲外とされているもの (※2) を算定

※2：脳誘発電位検査、CT撮影等、550点以上

▶ Kコード (手術) を算定

▶ Nコード (病理) を算定

③ 特定の領域に特化した機能を有する外来 (紹介患者に対する外来等)

・ 次の外来の受診を、「紹介受診重点外来」を受診したものとする。

診療情報提供料 I を算定した30日以内に別の医療機関を受診した場合、当該「別の医療機関」の外来